臺灣日日新報 夕刊
十月六日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木 喬
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

内閣の運命を賭して 税制整理は實現
議會解散、總辭職も辭せず
◇……廣田首相の意向

【札幌六日發】電力統制及び税制整理の兩案は政府當面の重要問題として大演習後直ちに表面化すると同時に來るべき議會にては當然重大化し、場合に依つては内閣の運命にも影響する事が豫想されるので、廣田首相は五日午後北一條の宿舎に前田鐵相を招き種々懇談を遂げたが、兩問題に關する廣田首相の意向は大體左の如きものである

電力問題

一、大演習後に持越されてゐる三相會議は今後一、兩度の會議で正式に政府の方針を決定する

一、民有國營の既定方針は變更せず

一、電力事業本位でなく社會政策的國防的見地より國有民營案を可とする

税制整理問題

一、税制整理案は廣田内閣の庶政一新の根本精神を織込んだものだから同案の否是は廣田内閣の否定を意味するが故に政府は内閣の運命を賭してもこれが實現に邁進する、即ち

(一)政府としては今後とも各方面に十分の諒解を求めた上若し議會が反對すればこれを解散し閣内に異論あれば總辭職を敢行してもその精神を貫徹したい

(二)但部分的な多少の修正には應ずるがその大綱は飽くまで貫徹する決意である

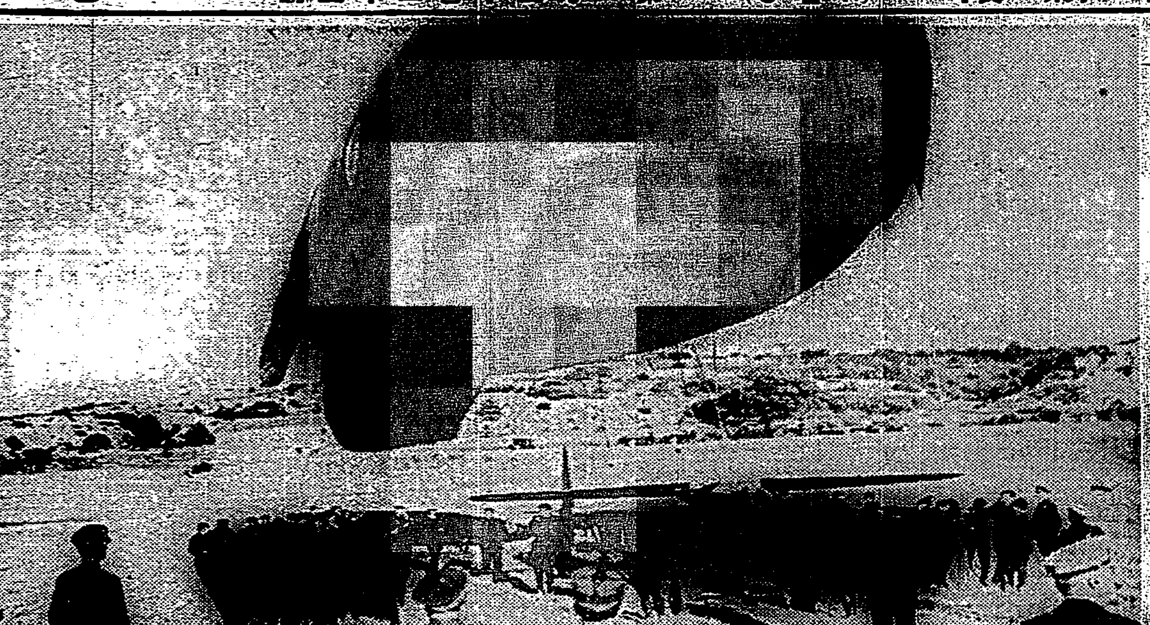
更に軍部は豫想される明年度豫算問題に關しては軍部も國防計畫以外の諸國策の並行的遂行を強調してゐる關係上結局互讓の精神より政府と協力し大演習後二、三週間中には大體目鼻を附け得るものとの見解を持してゐる模樣である

大本營に參入 首相、委曲奏上

【札幌六日發】廣田首相は五日午後八時北大の大本營に參入 天皇陛下に拜謁仰付けられ日支問題就中當初より桑島東亞局長南京派遣に至るまでの日支交渉の經過並に防共工作の共同提携、排日の根絶を基調とする帝國政府の對支根本方策に關し委曲奏上し、更に一般政務に關しても奏上、種々御下問に奉答し九時三十分御前を退下した

增税對策の現れ 增資が激增
一月以降七億圓突破

【東京四日發本社特電】增税案發表の結果財界は多大の衝撃を受け殊に法人所得税の大幅引上げ並に超過所得税配當税等の低下等により資本金に對して利益多く從つて配當率の高い會社は之が對策として增資による配當の減少と株主に對する利益の配分を行ふに到つた尤も此傾向は二・二六事件以後の增税並に統制經濟に對する對策として早くも實行されてをり一月以降九月に到る九ケ月間に事業の新設は四億五千三百萬圓と前年に比べ一億五千七百萬圓の減少を示してゐるに拘らず增資は九十八社七億五百七十六萬九千圓と實に五億五千九百萬圓の激增を示してをり内電氣工業の七社、三億二百萬圓を筆頭として化學工業の九社、六千六百萬圓、紡織の二社、六千三百萬圓、水産農林の五社、六千三百萬圓、機械器具工業の十三社三千五百萬圓、金屬工業の十一社三千八百萬圓等が主なるものであつて電氣業は電力國營問題の爲め製造工業中の諸部門は軍需擴張增大を見越しての設備擴張の外、增税對策として其利益を增資によつて株主に分配せんとしたもの少くない、此の傾向は四、五、六、七の四ケ月に最も強く九月は寧ろ下火となつてゐたが增税案の發表と共に今年秋から來年にかけて更に拍車がかけられるものと見られる



フランスの大演習

複雜な現在の歐洲國際政局に刺戟されてか毎秋行はれるフランス陸軍の年次大演習も今年は特に異常な緊張味を見せ實戰さながらにフランス東部地方を中心に空陸軍の立體戰を展開して行はれた(寫眞は參觀各外國武官の興味を集めた輕氣球に依る飛行機の輸送)

德川中將 廿日に來臺

陸軍航空兵團長德川好敏中將は二十日來臺第三飛行團屏東飛行隊はじめ航空關係方面を視察の上二十七日離臺の豫定である(寫眞は德川中將)

七星郡で訓示傳達

七星郡では六日午前八時より郡會議室に郡下街庄長、小公學校長、警察署務職員を集め河合郡守より總督の訓示を傳達した

日支問題は戰爭で 解決は出來ない
支那記者に宋哲元氏語る

【北平五日發同盟】四日天津より歸平した宋哲元氏は五日朝支那記者と會見し左の如き談話をなした

天津で田代司令官と會見し日支經濟提携に關し種々意見の交換をなした、即ち鐵道敷設問題、龍烟鐵礦再開問題等について日支提携して之を實行に移すべきか否かにつき懇談したが、余は飽くまで互惠平等の原則に依るべきことを主張した、最近上海方面の形勢頗る緊張を呈してゐるが日支問題は戰爭に訴ふべきでなく、又決して戰爭に依つて解決出來るものではない、北支方面は中央の和平方針に從ひ北支民衆の福祉增進に努めるつもりである

日、英協力してこそ 極東に平和來らん
モーニングポスト紙が力說

【ロンドン五日發同盟】日支兩國間の外交交渉については英國朝野共に異常な關心を示してゐるがモーニングポスト紙は五日の紙上にて日、英兩國政府が互ひに協調する必要を說き左の如く述べてゐる

日支兩國關係が逼迫するに至つたについては國際聯盟も責任の一半を負はねばならぬ、滿洲事變の際聯盟が干渉しなかつたならば日支間の軋轢は斯く尖銳化しなかつただらう、聯盟には現在極東の時局を救濟する力がない英國政府はこの間に處し極東の平和の齎らされねばならぬ、その措置は結局日本の利益を增進するだらう、英國政府も日本と協力してこそ支那の回復を助長し平和と繁榮とを極東に齎らす事が出來やう

本省の重要訓令を 川越大使に傳達
桑島局長を加へ首腦部會議

【南京六日發同盟】六日朝飛行機で上海より來京した桑島東亞局長は直ちに官邸に川越大使を訪ひ、日支交渉に關する本省の重要訓令を傳達の後現地の情勢を聽取した上、川越・蔣介石會談に臨むべき我方の態度に就き協議を行ひ、更に引續き須磨總領事、村松書記官、雨宮武官、中原武官等の參集を求め現地首腦部會議を開き今後の交渉振りに處すべき具體案を協議した、尚桑島局長は約二日滯京する豫定である

桑島東亞局長は 支那側と會見せず
約二時間に亙つて 大使館で聯合會議

【上海五日赤星特派員發】五日歸國政府の最後的對支交渉方針を川越大使に傳達の爲め特派された桑島東亞局長は五日午後長崎丸で官民各代表多數出迎裡に上海着、直ちに大使館事務所に入つたが船上にて日本記者團と會見し、次の如く語つた

日本政府の訓令内容は川越大使に傳達するまで話す譯には行かぬ、南京では川越大使に會ふだけで事件が濟めば直ぐ上海に歸る、支那側との會見は今の所目的としてゐない、交渉の進展しないのは支那側の不誠意の爲めだ、支那が日本の眞意を知り今迄の政策の誤謬を是正すれば問題の解決は困難ではない、この點國民政府の反省を要求せねばならぬ、蔣介石、張群、會見で[illegible]さうだが川越、張[illegible]口先の約束を重ねても[illegible]我方の望んでゐるものは理論でなく實行だ

◇

【上海五日赤星特派員發】桑島東亞局長は五日午後五時半大使館事務所に若杉參事官、田尻書記官、吉岡情報部長、岡本總領事、[illegible]佐藤武官[illegible]先づ桑島局長から政府の新訓令及び日支新事態に對する列國の動向等につき說明後上海事件其の後の措置等に對する三出先きの各立場による見解を詳細に聽取し重要協議をとげた後七時過ぎ散會した、内容は嚴秘に附されてゐるが新訓令は飽くまで既定方針に依り交渉を促進し、日本側が指導的立場に立ち既定の對支國策を貫徹せんとするものである

【上海五日赤星特派員發】桑島東亞局長は六日午前七時飛行機にて南京に向ふに決定した一兩日滯在の豫定なるも支那側とは會見せぬ模樣である

加藤臺拓社長 けふ臺北著

【福岡六日發本社特電】[illegible]

武赴任は十二月に入つてからだと氣輕に語つた、會社の重要人事は此の選擧で決まるのではないかと重視されてゐる

官房人事課 獨立す
課長は山本氏

六日附總督府令を以つて總督官房秘書課を秘書官室と人事課に分離獨立する事になり左の通り發令された

事務官兼法務課長 山本眞平
人事課長兼務を命ず
秘書官 中村寛
事務官兼秘書課長 高橋 衛
秘書官室勤務を命ず
府理事官 羽島又男
府屬 大野富利
府屬 三宅友平
人事課兼秘書官室兼務を命ず
秘書課員は人事課勤務を命ぜられた

山やつて來たので、それでは靜養にもならず且つ色んな人に迷惑をかけるからとの心遣りから、途に豫定を變更して嚴島の宮島ホテルに一泊してすつかり疲勞を恢復した▲勿論侍從は子刀自、綾子夫人中村秘書官及び北家族の人々も同伴であつたが、總督が母堂を伴ひ嚴島神社に參詣した時には、母堂に仕へる其孝養振りで孝養の手本として傍の人々を感激させたといふ▲先頃來臺した貴族院視察團の堀切善次郎氏までさへ、この間の官民合同歡迎會の席上「明朗總督」と銘打つた程だ、兎に角この總督の下で臺灣も今後大いに明朗化されるであらう事は一般の期して待つてゐる所

人事

▲高原逸人氏(新竹州警務部長)六日出北、七日歸廳の豫定(新竹電話)
▲大津山國造氏(臺灣興業取締役)六日來北(日之丸館)
▲中山久米治氏(東部臺灣開發會社理事)六日來臺(日之丸館)
▲白石喜代治氏(三五公司南隆農場主事)六日内地より歸臺(吾妻)
▲清水明氏(日本生命臺北支店長)二十億圓達成祝賀式に參列の爲め臺南支店長山本利三氏と共に七日大和丸にて上阪
▲[illegible]氏(安部幸商店臺北支店長)六日來北(日之丸館)
▲[illegible]氏(臺灣合同電氣[illegible])六日來北(鐵道ホテル)
▲[illegible]齋氏(臺南州會議員)外[illegible]一行七名五日來北(鐵道ホテル)
▲[illegible]

その日その日

○南京での日支交渉が、後れる程いろ〳〵なデマは飛び、日支感情は阻隔する、早いほど宜しい

○宋哲元君曰く、日支問題は戰爭では解決できない――と、成るほど考へ樣に依つてはウマ味ある言葉

○戰爭も喧嘩も、結局は仲が善くなる爲めのものだ、是れ無くして仲が善くなれば極上の上

○政黨が新政期へ入らうとする民國だ、極東の眞情勢をよく辨へて進退すべきだらう

○廣田内閣の惱みは依然盡きない まさか蔣介石流に[illegible]政策もとれず、瓦全か玉碎か

○秋晴れ、政界は低迷、總選擧が決る迄は當分この儘

○臺灣拓殖の店開きは迫つてゐるのに、大小の番頭は未だに決らぬ ひと事でも氣に掛る

○國民精神文化の研究所も必要だらう、だが從では其以下の各層に國民常識涵養が焦眉の急

無絃琴

[illegible]

愛すべき哉 (12)
武田麟太郎
挿繪 富永謙太郎

コナと鍵 (十二)

美也子にさう云はれると、齋藤はますます自分の立場を失つて、まの惡さを感じるばかりであつた。

彼らの關係を信じ込んでゐる芳江としては、圖をつかれた美也子がひるみを見せず却つて居直つたものと、考へざるを得なかつた。何と云ふ厚顔な強氣な女なのだらうと、今まで親切にして來てやつたのが口惜しく、それだけに憎惡も募つて來るのだ。

「――もうお姉さん呼ばはりはよしてよ、ぞつとする」

憎々しげに、芳江は尖つた頰をつき出した。

「――聞きたいと云ふのなら、はつきり云つたげる、齋藤と手を切つて貰ひたいのよ」

うしろめたさがない美也子は、詰問をせき込むやうに云ふ相手に、うん〳〵と大樣にうなづいて微ろ微笑を洩らした。

「――さうですか、そのことなら御安心下さい、手を切るも切らぬもない、全然――」

云ひかけるのを

「――ちよいと、お互ひに裏面にしない、今更隱しだてはよしませうよ、でないと、お話にならないんだから」

「――ええ、だから、私も素直に正直に云つてるんですよ、あなたは何を誤解して、自分で自分を苦しめてゐる、それをこの機會に、ちやうど先生もいらつしやるんだから、明白にしたいと思ひます」

[illegible]

云ひわけは立ちますまい」

「――そりや、惡くとれば、あなたの云ふ通りでせうけど」

「――惡くとつてるんぢやない、常識から見たつて、他に解釋のしやうがないぢやないの」

「――でも、あなたは御自分の旦那さまをもつと信頼してゐていいぢやないかと思ひますわ」

芳江はぐつとつまつたが、すぐに自嘲的に

「――それがねえ、殘念ながら、あんたに關しては信用が置けないのよ」

「――ねえ、芳江さん」

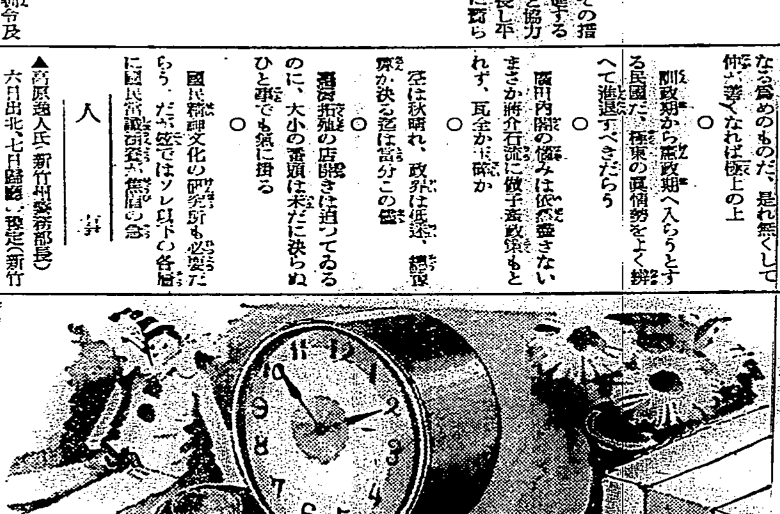
美也子は少しいらいらして來た。これではいつまで經つても堂々巡りだ、いくら說明しても、駄目だと憂鬱になつた。

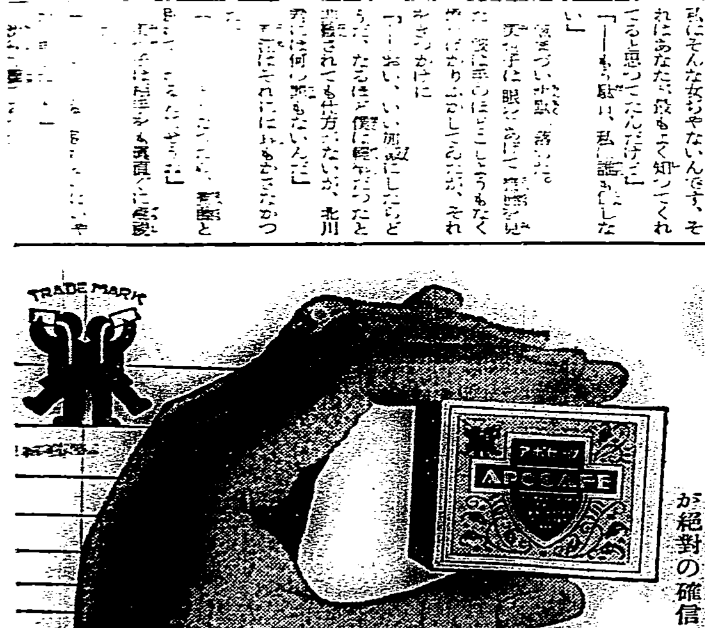
そこでつい訴へるやうに呼んだ。

「――ねえ、芳江さん、[illegible]うお考へになつてゐることでも、私はそんな女ぢやないんです、それにあなただつて最もよく知つてゐると思つてたんだけど」

「――もう駄目、私[illegible]」

[illegible]





高橋盛大堂藥局責任製劑

心臟強化と治病

肺炎、チフス、疫痢等に衰弱せる心臟を強化し解熱消炎の效力著しく注射同樣の速效あるホルモン綜合救急内服藥

醫學博士(小兒科) 松尾巖先生
醫學博士(産婦人科) 余田忠吾先生
醫學博士(小兒科) 上村雄先生
醫學博士(内科) 宮井茂吉先生
實驗推奬

本劑の主なる治病效果
◉腦貧血、動悸、息切、疲勞等の如きは一回の服用にて鎭靜す。
◉凡ての疾患による心臟衰弱は一回乃至二回の内服にて微弱に陷れる脈搏も直に活力を呈す。
◉急性肺炎は……二日乃至三日
◉疫痢、腸炎は……三日乃至五日
◉チフス、赤痢は……五日乃至十日
◉各種心臟病は……五日乃至十日
◉喘息「心臟性」は……五日乃至十日
以上の内服にて奏效す、其他猩紅熱、産褥熱、原因不明の高熱及惡性下痢患者に用ひて速效著し。
本劑は乳兒小兒に適し其效力亦著し。尚他藥との併用毫も差支なきが故に躊躇なく應用せられたし。
本劑は藥效を本位として最も高貴なる植物及動物ホルモン數種の配合劑にして其の顯著なる效力に就ては臨床諸大家より絶大なる賞讃を博し又多數の患者自身よりも均しく禮讃の辭を受けつゝあり此實績は如何に本劑が有效適切なるかの證左にして弊堂が絶對の確信を以て推奬する所以なり。

新製劑 アポセーフ

製造元 大阪市 高橋盛大堂藥局製藥部 振替大阪六六八番

定價
大人一日分(小兒約二日分 乳兒約五日分) 一・五五入 金三圓
大人二日分(小兒約五日分 乳兒約十日分) 三・〇五入
大人五日分(小兒約十日分 乳兒約廿日分) 金五圓八十錢

◉各藥店 百貨店に販賣す
萬一附近藥店に品切の節は書信のみ弊堂大阪六六八番へ現金あらば郵送す

秋・石狩平野に 感激の軍國繪卷
陸軍大演習の最後を飾る
壯烈なる大觀兵式

【札幌六日發】昭和十一年度陸軍特別大演習の最後を飾る大觀兵式は六日札幌飛行場に於て畏くも 大元帥陛下の親臨を仰ぎいとも壯麗に擧行された、この日 大元帥陛下には午前八時四十五分大本營御出門、龍顔殊の外御麗はしく各部隊が一齊に吹奏するラッパ君ヶ代の奉迎裡に式場に着御、諸兵指揮官下元中將から軍狀を奏上の後御閲兵式は開始され天皇旗燦として輝やく中を御愛馬白雪に召され將兵二萬五千を順次御閲兵、次で諸兵指揮官の指揮刀一閃各部隊は堂々分列式に移り歩武勇しく行進を開始し、歩兵第三十一聯隊大隊長にお在す秩父宮殿下、機械化部隊長にお在す朝香若宮殿下の御凛々しき御姿を拜する畏き極みであつた、斯くて勇壯華麗な感激の軍國繪卷は繰展げられ十時〇二分滯りなく盛儀を終了 大元帥陛下には天機御麗しく還幸遊ばされた

君民和樂の御盛宴
三千八百名を召されて

【札幌六日發】觀兵式終了後一旦大本營に還御あらせられた大元帥陛下には此日正午閑院參謀總長宮殿下をはじめ奉り各皇族殿下、廣田首相以下各國務大臣三毛、下元兩軍指揮官以下演習關係の各武官、池田北海道長官以下行幸關係者、特に御召の各種功勞者等約三千八百名に對し賜饌畏くも君民和樂の御盛宴を催させられた

松脂の採れる事
世界一の新高赤松
約三百萬圓の輸入も防遏か
意義ある中研の新事業

督府中研林業部ではここ一、二年間島内自生の松樹につき採脂の準備試驗をして居たが其の結果新高赤松、沖繩松及び濕潤松の三種共相當の好成績を擧げ、就中新高赤松からの松脂は良質のものが多量に採れ、その一本一年間の採取量は内地の黒松に比し三倍強に當り、又たアメリカ長葉松、テーダ松並びにフランスの海岸松等の今世界切つての優位に在るものに比し遙か多量であることも確實に

判明 するに至つた、この新高赤松は本島中央山脈二千尺以上の山地に叢生して居るので是等から松脂を採取しても收支上相當利益あるべき見込もつくと同時に、生產費低下の爲めにこれら山地自生の鑑樹を低平地に移植して人工造林を營むに於ては一層收益を增加し得べく、これには造林及び採脂の方法に關し研究の步武を進むる餘地が存するので、之を本島に調査する爲め約四萬圓の費用を昭和十二年度豫算に要求したところ愈々それが容認さるることとなつた模樣である、松脂より出るターペンタインの

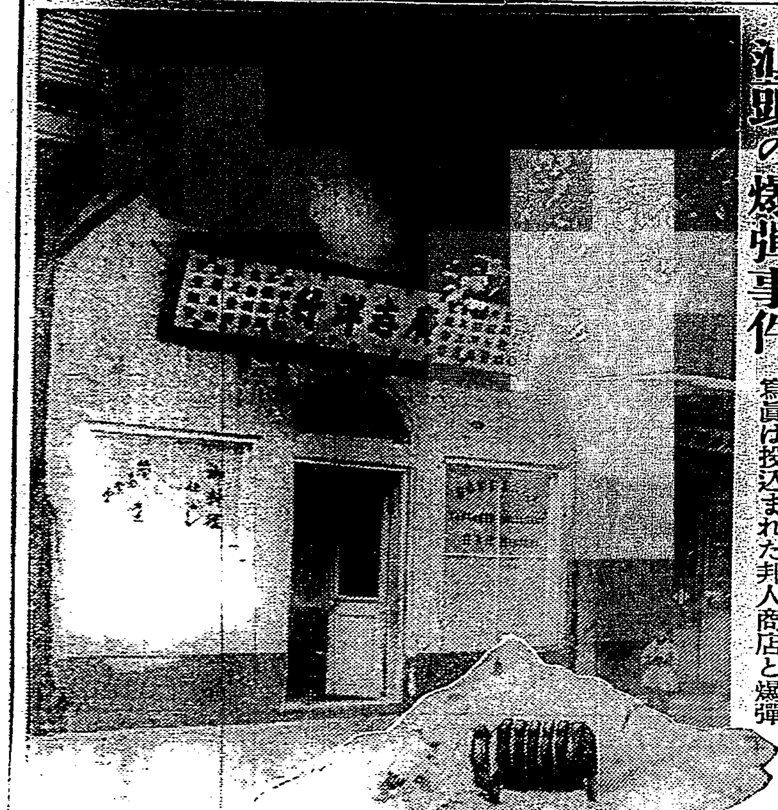
世界 に於ける年產額は約五千萬ガロン、同ロヂンは約二百九十萬樽(一樽は五百封度入)で、此の内米國產はターペンタインが六〇―六五%、ロヂンが七〇―七五%でありフランスからはテレピン油として二萬五千トン、國內脂十萬トンを產出しその他スペイン、ポルトガル等よりも多少產出される、我が國では從來島根、廣島、秋田、和歌山縣等より多少の產出を見て居たが、最近農林省で一面研究をしながら盛に生產獎勵をして居るので、爾山村の副業として各地方より少しづつ增產を示して居るが到底現時の我が工業界の需要には應じ得べくもなく、その輸入額も大正九年頃には約六百萬圓にも達した、併し之を峠として其の額も減少はしたが

最近 で尚百五十萬圓に及んで居るので、本島松脂採取事業の前途には多大の期待が置かれて居る、明年度に於ける松脂採取の試驗は八仙山及び宜蘭方面の國有林に於て爲され、又た造林試驗としては嘉義附近の中埔林業試驗所を中心とした地方並びに宜蘭方面に於て爲さるる豫定である、督府赤松の造林で既に出來て居るのは官行民行を合せて六千ヘクタールに及んで居るが將來はこれが大に增大されることになるのであるーこれらの赤松より松脂を採取しても松林としての利用依然たるものであることは斯の事業の

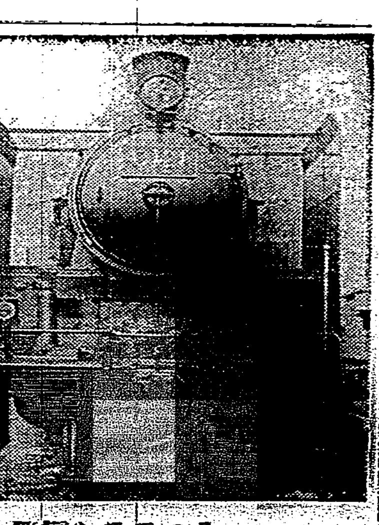
强味 で、ドイツでは植栽後十年目より松脂を採取して居るが本島に於ても目標をここに置くこととして居る、尚ターペンタイン及びロヂンは軍需並びに一般化學工業其の他に必須缺くべからざるもので、殊にターペンタインが合成樟腦の原料である關係上、既報の如く督府專賣局が明年度より愈々合成樟腦製造の研究に乘出すこととなつたので、之と相俟つて中研林業部の此の事業は重大なる意義を持つこととなるわけである

卦が『開戰』と出て 蘇州地方は大動搖
早くも日本國旗を作る相談

【東京五日發本社特電】南京外務省に達した電報に依れば古來美人の產地として有名な蘇州ではさきの再開を前にして日支關係が緊張してゐる折から、支那民衆の間には日支開戰を恐怖して隨所に悲喜劇を惹起してゐる、即ち五月外務鳥啼くで名高い寒山寺も昂奮地に湧つる狀態に早變りしたが、最近同地の商工聯合會では上海事變を占ひ當てた百發百中と云ふ古術者に伺ひを立てたところ、日支開戰間違ひなし、蘇州は兵燹に歸せんと云ふ卦が出たと云ふので大動搖を來し、開戰の場合山野に逃避せば匪賊に襲はれん、蘇州に止まらんか兵燹に歸せん、如何せんと云ふ譯でその對策として支那軍には立ち退き料を與へて退去して貰ひ、日本國旗を作つて日本軍を迎へようと目下寄りく協議中であると云ふ、殊に上海事變當時、奉天では懸命に日本國旗を作つて難をのがれたと云ふ例もあるので拔け目のない支那人は早くもその方に眼をつけてゐる等、全く笑はれぬナンセンスを演じてゐる相だ



汕頭の爆彈事件
寫眞は投込まれた邦人商店と爆彈



診療列車運轉か
病魔と鬪ふ僻地の從業員に救ひの手

鐵道部保健係では過日蘇東、宜蘭平溪線沿線從業員に對して第一回巡回診療を實施し豫想以上の效果を收めたが今回の試みに依り前記沿線は比較的文化に惠まれず、從つて醫療施設も乏しく醫藥を渴望すること想像以上に切なるものあること判明した、鐵道本部ではかかる現狀を看過するは人道上の大問題なりとなし、診療列車を運轉し僻地で病魔と鬪ふ鐵道員を救濟してはとの議が起り保健係に於て最近その調査に着手した模樣である

汽車の旅も快適
煤煙除けの新裝置

最近臺灣鐵道で目新しいものの一つとして〇九五、C一二などの機關車で乘客の目を惹くのは煙突の兩側に鐵板が張られてゐるのを發見する、あれは煙除け裝置と稱して煙突からの煤煙が機關手の前方注視を妨げ又客車内に煤煙が吹き込むのを除去するための改善裝置であるが、即ち列車進行中、この鐵板のため斜後上方向に氣流を作り煤煙を之に乘せて屋根上方を越えて去る樣に考案せられたもので乘務員の勤務上、保安上、旅客のサービス上多大の改善である、それで當鐵に於ては將來の新車は勿論のこと、現有の機關車にも悉く此の設備をなすこととなり、本年度先づ臺北驛用機關車から着手することになつた、斯界の汽車は煤煙が多い―この惡ちやがて消えてなくなるであらう

(寫眞は煙除け裝置をした機關車)

滿洲國江防艦隊 漠河に出動
興安丸事件調查の爲

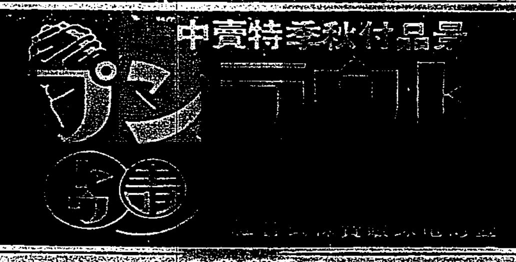
【新京九日發】滿洲國軍政部は五日午後四時北滿採金會社の興安丸が某匪賊に拉捕されたので事件調查のため江防艦隊を漠河に向け出動せしめた旨を發表した

無賴漢の親分に官職の好餌
邦人を刺戟せぬ爲 福州官憲の慰撫策

【基隆電話】西船北支航路盛京丸は六日未明基隆に入港したが同船では今回退職した福州小學校長石井彌之助氏、福州僑利居組合小碕戶、福閩副組合長が歸つて來た、聞された、情報左の通り

福州の支那官憲は日本人を刺戟させぬ事に努め、公安局、憲兵隊協力し事を起す恐のある支那人浮浪者全部に夫々適當な職を與へ、無賴漢の親分二名には官職をさへ與へた、一週間程前上海から福州に反蔣派危險分子多數潛入せりとの情報あり發表したが未だ何事もなく福州は表面平靜である、又後れて惡のよい日貨排斥機關として設けられた稅務稽查所も我が交涉により撤廢された

飯塚船長談 上海は私の出港前川越大使の交涉が不調に終るとの情報あり、結局日支開戰は免かれざるものとして停戰協定地區外には支那軍の嚴重な防備並びに大部隊集結終つてゐるので支那人心は兢々となり郊外への避難民續出、物情騷然たるものがある、我が陸戰隊の警戒嚴重を極め一同非常に緊張してゐる



吉岡巡査の遺骨歸る
六日長崎へ

【廈門五日發同盟】支那人に狙撃され殉職した吉岡巡査の遺骨は六日長崎丸で長崎に歸國することとなつた

贋札現はる
松山で三軒から發見 犯人捜查に著手

三日午後八時三十分頃臺北州七星郡松山庄松山一七九菓子小賣商陳玉方に自轉車に乘つた一本島人が來て五圓銀一圓紙幣を出し釣錢を取つて立ち去つた、後で僞造紙幣とわかり松山分室に屆け出た、松山分室で取調べた所菓子果物商蘇氏方、雜貨商李湖錫方よりも相次いで僞造銀一圓紙幣が發見されるに至り、同分室では事件を重大視し犯人搜查中である

歡迎馬術會
松井大尉來臺を機に

ベルリン・オリムピック馬術競技に日本代表として出場せる松井大尉は既報の如く郵船の香港丸にて八日松江丸で高雄に寄港する筈であるが臺北武德會馬術部では出來得れば北投競馬場で歡迎馬術會を開催すべく松井大尉一行に交涉し師範を高雄に派して交涉に當らしめることとなつた

到る處非常な歡待を受く
本社主催 南洋視察團 五日スラバヤ安著

【スラバヤ五日本社特派員發】南洋視察團一行は到る處非常なる歡待を受けジャワを一通り視察し豫定より一日早く本日スラバヤに到着した、當地では邦人發展の跡を視るべく千代田百貨店、大信洋行、邦人工場、硝子工場等を視察し、日本人俱樂部及び小學校等へも感謝を表する筈、尚一行中の上田本社特派員は同地の新聞スラバヤ・ハンデルスブラット社を訪問し本社長のメッセージを手交した、視察團一行は同地に六、七兩日滯在、八日スラバヤより商船パナマ丸に乘りボルネオに向ふ筈

文展搬入締切り
九年秋よりも一千點減少

【東京六日發】帝展再改組を強行した平生文相が面目を賭けて開催する新文展の一般出品の受付は五日午後五時半をもつて締切られた、搬入總點數は第一部千六百一點、第二部三千八點、第三部四百十一點、第四部七百二十一點、合計五千七百四十一點で昭和九年秋の最終帝展に比し一千餘點の減少で流石に爭はれぬ淋しさである

英の潛水戰隊入港
母艦を合せて十隻 基隆初めての特異な風景

【基隆電話】英國東洋艦隊潛水艦隊は既報の通り六日朝基隆に入港した、母艦ミッドウエイ號以下潛水艦五隻は長崎から、母艦... [illegible]

死傷二十四萬餘
スペイン內亂の犠牲

[illegible]

北二商生徒がカルモ自殺(未遂)

【基隆電話】基隆市福德町九六林秋茂、子供臺北第二商業學校一年生... [illegible]

新竹州下青年團大會
十日夜は公園で合同夜營

[illegible]

鐵道部犬友會 十日に發會式

[illegible]

教育會主催の視察團滿鮮へ

島內小公學校長及び各州廳視學等三十一名より成る臺灣教育會主催の視察團は、日程約一箇月の豫定で滿鮮地方の視察に向ふ事となつたが、一行の出發は來る十九日基隆發の丸で大連へ直行する筈

專檢は十九日から

昭和十一年度第一回專檢は來る九日より臺北(臺北女子高等學院講堂)臺中(臺中圖書館)臺南(臺南商業學校講堂)の三市で行はれるが、男子は十九日より二十四日まで六日間、女子は十九日より二十三日まで五日間である

一師女子演習科 生內地修學旅行

臺北第一師範學校の女子演習科一年生二十九名は吳、司野、梅野三教諭に引率され七日基隆出港の大和丸にて內地修學旅行の途に上るが期間は三週間である

住吉公運動會【新竹電話】新竹市住吉公學校では十一日午前八時より同校校庭に於て同校二十周年記念運動會を開催する

メガホン塔

▲圖書館內ではお互に靜粛にしませう(讀書生)▲北署管內の中央湯の煤煙を何とかして下さい(迷惑生)▲宜蘭の埤圳で野菜や魚を洗つて居ります禁止しないと衞生上危險だ(通行人)▲ハンドバック保管してゐます(菊元食堂)▲神聖なる役所內で『人の道』を宣傳する幹部がゐる(部下代表)▲北野良男、齋藤榮吉、渡邊進、細江恒、北村殷邦小荷物到着(臺北驛小荷物係)▲市內龍口町五丁目から新起町に通ずる道路は暗くて困る風紀上明るくして下さい(一市民)▲客月紙上に揭載された身の上相談の『當てにならぬ就職を待つべきか』の(耳子)氏の姓名住所知りたし(社內身の上相談係)

あすの天氣

臺北地方 東の和風曇後雨
北部 北東の疾風曇雨
東部 北の和風曇雨
西部 北の和風曇後雨
南部 北の和風曇後雨

概況(六日)七六六粍の高氣壓は華南方面にあり南東に移動し、颱風は北緯一五度東經一二〇度附近を... 呂宋の東方洋上に... 本島は北部、南部に... [illegible]

潮汐 七日 [illegible]

各地溫度 [illegible]

臺日案內

書籍 松坂書店 臺北新起町西門市場前 電三〇八〇
樂器 中古ピアノオルガン 賣買 臺北老松町二ノ二 電武四九參 小林
寫眞 寫眞機と材料の御用は 臺北市榮町 西尾商會
新カメラ 續々入荷 特賣 臺北市榮町 タバタ寫眞機部
電器機具 富士モートル 一手販賣 電三六三 サクラ電氣商會
時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本局前 電四五〇番
メガネ專門 日光堂 臺北市表町 電二九五七番
料理屋 壽司天ぷら 魚文 電二五一八
生そば 壽司 辨金京町店 電四九〇番
洋服 洋服相談所
金融 商品券債 電話 賣買
土地家屋 賣買仲介
雜件 コークスと木炭 西門町竹林商店 電參〇八四番
平戶の招味噌 風味の良い
紙行鞄 村井商行
パンヤ 枕 村井商行
運命鑑定 生兒命名
樺山アパート 臺北市樺山町
純正蛇油精 臺北大正町
台展用ガクブチ特賣
バイオリン尺八 ギター、マンドリン、ハーモニカ

脚氣と腎臟病に
コルンエキス
ヴィタミンB劑中第一位

注射 錠劑 末粉 劑液

脚氣の根本的特效藥にして又腎臟病・心臟病・各種疾患の榮養恢復(殊に結核・傳染病)精力增進・老人・虛弱者・人工榮養兒等元氣の持續と疲勞恢復等に應用さる。

姙產婦の脚氣浮腫等には榮養をかね最も特長を有し且つ又胎乳兒の發育・授乳に好影響あり常備藥として賞用さる。〔說明書贈呈〕

發賣元 株式會社鳥居商店 東京市日本橋區本町三丁目
關西代理店 白井松新藥部 大阪市東區平野町一丁目

アストーマ
大學病院公立病院一般醫家に賞用せらる

藥用 アモンパパヤ 洗粉
新發賣美顏用

秋はお化粧料の眞價が最も良く判る時です!

ニキビ(吹出物) ソバカス シミ・日ヤケ等は

經過
ニキビや吹出物を腐成する脂肪は悉く溶けて排泄され內部の汚垢を綺麗に洗ひ落し、ソバカス・シミ・日ヤケ・色黑の色素細胞は排出して知らぬ間に消えてしまひます。

見本 適量 一錢切手を入れお申込み下さい 自宅にも紹介

◎クレーム 一號 一・二〇 強度 一・八〇 ◎洗粉 〇・三五

東京市麴町區松住町十二 株式會社 杉田商店

御殿女中 (64)

邦枝完二作　神保朋世畫

（第十一回）

燗酒（一）

「おい婆さん。上燗にして、一本附けてくんな。」

「おや親分おめづらしい。大きう御無沙汰ですね。しこたま目が出たといふ顔なんですかい。」

「まアそんなところよ。――夕方から、めつきり冷えやがつた。何んでもいいから、温えとこ熱燗にしてくんねえ。」

「はいはい、直ぐに附けますよ。」

淺草田原町を藏前へ向つて二三丁、杜若が軒を並べた裏通りの、その路地の二つ目の角に、繩暖簾を下げた間口の薄汚い居酒屋。

六十ばかりになる婆さんが、漸く女になりかけた、お花といふ可愛い孫娘を相手に、ほんの一杯飲ませるだけの腰掛見世を、油障子の間に覗かせてゐるばかりだつたが、安い割に酒がいいのと、煮しめのこんにやくが評判になつて、大名屋敷や旗本の仲間達の贔屓が多く、どうやら婆さんと娘とが暮して行くには事缺きぬくらゐの繁昌振りを見せて居た。

ここの縄暖簾を潜つてにゆつと這入つて來たのは、年の頃三十七八、ちと色は淺黑いが、きりりと締つた口許からどすの利いた眼付き、眉毛先を曲げた髷の形から藍微塵の南蠻まで、どう見ても遊び人の五分の隙もないといふ恰好。さいはひ他に一人も客のゐないのを見ると、ふところの煙草入を摑み出して、叺の中の粉になつたきざみを器用に雁首へ詰めて、すぱりと一服胸の奥まで心持良ささうに吸ひ込んだ。

「大層冷えるぢやごぎんせんか。」

「ことによると雪だぜ。」

「だつて親分、雪アこの間降つたばかりぢやごぎんせんか。狙ッかけ降られてたんぢやかなひませんよ。」

「あッはッは。だがさうなりやまた、自慢の燗酒が賣れやうッてもんだ。」

ロクすっぽ一杯に湯の立つまで温くした燗徳利を、きりぼしの小皿と一緒に盆に乘せて、臺所から運んで來た婆さんは、皮の厚い指先で器用に徳利の先を摘まんだ

「おッとッと、こぼれるぜ。」

「今夜は生憎、孫がゐないもんでございますから、どうか昔の新造のお酌で御辛抱願ひますよ。」

「お花坊はゐねえのか。」

「さうなんでござんすよ。きのふからこの先の越前屋さんへ頼まれて、手傳ひに行つてるんですけど、手がないとこなんで困つちまひますのさ。」

「越前屋に何か祝儀でもあるのかい。」

「ところが親分、そんなことぢやないんでござんすよ。あすこのお嬢さんが、行方知れずになつちまつたんですよ。」

「なに、越前屋の娘が行方知れずだと。」

「大きな聲ぢやア云へませんが、何んでもどこどこやらの坊さんに惚込んぢまつて、乳母やの目を掠めて飛び出したんだとか聞きましたけれど、まつたく當節のお嬢さんにやア油斷も隙もありやアしませんねえ。」

「そいつアとんと知らなかつた。――でなにかい、坊主の寺アどこだか知られえのかい。」

「それが知つてるやうな知らないやうな――をかしな按配なんだといひますよ。」

「はァてな。」

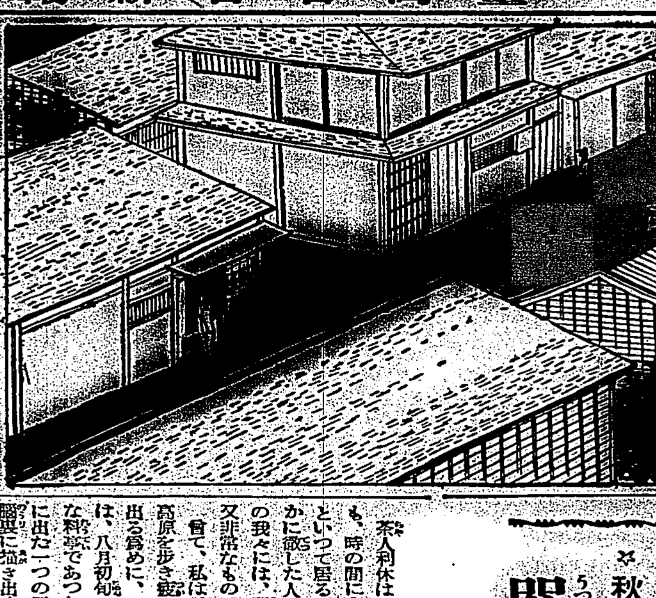
「何しろ肝腎の乳母やさんがそれを苦に病んで大川へ身を投げちまつたんですから、ここぞといふ見當はまるつきり付いちやアゐない始末だとか聞きましたが、大所の一人娘、親御さんは狂氣のやうになつてゐなさるさうですよ。」

「そいつア無理もねえ話だ。――はて、いつてえどこの寺だらう。」

するとこの時、ひよつこりおもてから這入つて來た尻切絆纏の若いのが、あたりに氣を配りながら聲をかけた。

「親分ここにゐたんでげすかい。」

「おお、おめへは。」



☆秋宵隨筆☆ 器を中心に（上）

福山順一

茶人利休は「缺けたる摺鉢にても、時の間に合ふか茶道の本意」といつて居るが、之は佗とか寂とかに徹した人の言ふところで凡人の我々には、器の助けることは、又非常なものである。

曾て、私は、暑い暑い夏の阿蘇高原を歩き疲れて、大分縣の方へ出る爲めに、××の町へ着いたのは、八月初旬の午後二時頃、小さな料亭であつたが、その時の食膳に出た一つの器を、今だに鮮明に腦裏に描き出すことが出來る。六寸許の大皿、白磁に鐵石のやうな九曜星、その又中に美しい菊花が紋を見るやうに描き出されてあつた。支那紅の色、あの名高い柿右衛門が、好んで使用する色なのであるが、それに盛られてあつたのは、水の綺麗なその町に、名物となつて居る河豚の細作りなのである。

大體昔食べた料理の思ひ出をたどつてみると、鮮かに描き出されるものはさうざらにあるものではない。奥床しい器を用意して居る家には奥床しい味のあるものである。又、芭蕉に名高い「佐屋の渡り」に「水鶏の碑」を見に行つての歸途、夕餉の時もとつくに過ぎて灯のつく頃、昔式の渡船で桑名の町に渡つて、昔東海道七里の渡の舟着場に近い、とある家へ案内を受けて立寄つた。鮨屋なのであるが、すしの味も又特別味をそそるものだ。それよりも驚かされたのはそれを容れて居る器なのである。

この器は古瀬戸一尺位、鯛が背から開いた形、頭も尾も鰭もついた豪勢なもの、奥州の色も仲々落付いたもの、飴の色、淺葱海苔の光り、その一つ一つが模樣に模樣を重ねたやうに美しい。私はこの家が、江戸時代から相當のものであつたらうと思ひ、同行の友人に尋ねると、果せる哉昔から鰻屋のない家、この家に珍藏せられて居る「七里の渡」の屏風は誰知らないが何でも有名な畫家の作であるとか聞いた

志摩の國の料亭に、舟遊びの後で立寄つた夏の日、船の醉ひもあつたかも知れないが、强烈な日光の直射にあてられて、食慾も強くはない。この時膳を出したのは三寸の盃型の小鉢の中に浮かんだ鮑の水貝、方形六寸のものが五つ六つ一口に入れて、直ぐ齒が通らぬ程の堅いものであつた

味も味、之を見て居る私は、あの京都にも特異の存在である洛北龍安寺の方丈の庭を思ひ出した。青綠色の器の周圍が、この相阿彌作といはれる「虎兒渡りの庭」を圍む塀内の杉の樹を連想させ、白砂を水になぞらへた岩の形を、鮑の色に感じたのである。これによつて私の心は更なる庭しい深山の風景が描き出して、餘り廣くない濱近い料亭の狹い座敷にも飾ふ濱風のくるのを覺えた。これが淺い皿か模樣のゴテゴテとある器に盛られてあつたら、折角の新らしい鮑もかく迄に生かされはしなかつたであらう

器は食を生かし、風光をも活かすのであり鮑の水貝などは、何も珍らしいものでもなく味の上からどこで作られても天地の差を生ずるやうなものでもなからう。それがかく生かされて居るのは名ある人の作とも思はれる、この器であつた。内側を白く外側を青綠色にした大型の甕であつたことが、この場合を立派に生かしたのに過ぎないのである

わすれ草

札幌　能本豐起

臺北煙草工場の職工日本語を知らねば退けらると聞て

わすれ草つくれる場ぞいにしへの島のことばはとくわすれてよ

◇

この島も大和島根のうちなれば大和ことばをたふとまでやは

◇

日の本のことば知らねば君が代のうたの心もよよれざらまし

◇

一葉づつえらび行らむわすれ草つくらむにはの大和ことのは

―〇―

行幸を迎へ奉る

大君の行幸に遇へばみたみわれいける甲斐ありといふべかりけり

臺日歌壇

安成二郎選

基隆　栗騎江

此の日頃寢付かれぬ夜の頭くなり心傷むる事の多きに

つぎつぎに泉の如く湧き出づるかなしき思ひにつかれて眠る

桑肩　愛子

夕潮の白きしぶきに浴ぎつつ高莊の海の夕映を見る

夕潮の海のとどろと鳴る音をききつつ砂に腹ばひて居し

白光のさつと流れて弧を描き雨をつらぬく探照燈は

果樹園に鍵しぼり鳴く蝉の聲哀れけうとく聞きてゐにけり

戸をくれば月冴え渡る十六夜の空に一片の白雲浮けあり

高雄　西迫義男

くちなしの花をぬらして降る雨のさびしも古き日記よみをり

臺北　佐保千鶴

堂々と海を壓して郵船は今基隆の港に入れり

次々に入りくる船をむかへつつ何かは知らず胸の迫りぬ

次々に入りくる船に旗をふり帽子をふりてむかへけるかも

おごそかに爆音立てて四十餘機巷の空を埋めて飛びぬ

安らかに子等は眠りぬ窓に出てしみじみ夜半の星空をみる

基隆　山崎秀子

本欄に掲載すべき讀者の短歌作品を募集する、用紙は官製ハガキ、宛名は本社編輯局臺日歌壇係へ又は直接左記選者へ

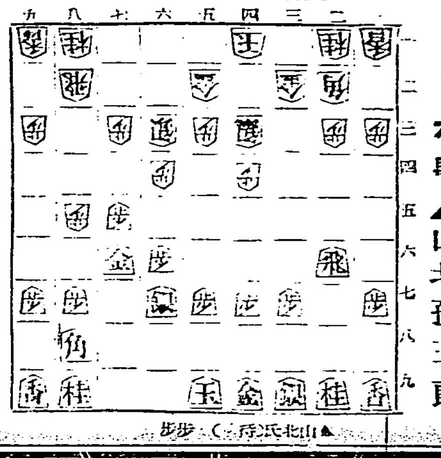
東京市杉並區阿佐ヶ谷町三の二七七　安成二郎氏

名家敗退將棋（三）

石井氏一回勝二回目

先手　六段　△石井秀吉

後手　六段　▲山北孫三郎



（圖は二六飛まで）

△石井氏持駒　ナシ

▲山北氏持駒　歩三

△四五歩▲二八飛△七四歩▲同歩△同銀▲七五歩△六三銀▲五六歩△五四歩

△石井六段曰く　四五歩の處七四歩、同歩、七二飛と廻り逆襲を狙ふ手もあるが敵飛が二六に浮いてるのは效がうすいと思つて四五歩と突き角の活用を計つた

▲山北六段曰く　飛車を中段に浮かして置いても敵に四五歩と突かれてみれば效がうすいし八八角の綾つきに二八飛と引いて自重しました

△石井六段曰く　六五歩と突捨てる手がなくなつたので七四歩と突き七筋の歩を交換して置いたと廻つても敵に七八飛、七四銀と金を取られて惡いから同銀と穩やかに指した

◇大崎八段講評　石井君の四五歩突きは手得を利用して七筋に逆襲を計りたい處であるが敵が二六飛と浮いてゐる形では效果が薄いので四六歩と突き自角の活用を計つたは順當、山北君の二八飛と引き戻の七筋逆襲にそなへたのは歩得にする穩健策である

日本の雨の神

淤加美神の誕生と諾册二尊の壯嚴な神話

S・T・N

秋雨は音も無く降る、然り鈍い秋の空のモノトーンな愁哀である無限に、しばし、木の葉をハラハラと吹き散らして萬物秋一色への裝ひを殘けるのだ、今、秋雨をながめつつ怪異と情緒と神話に彩られた雨の雰圍といつたものに觸れてみるのも何かな季節に相應しいものがあらう

×

サイエンスの目から眺めた雨の成因は拔きにして、先づ千古の大和神話に祕め傳へられた一篇の雨物語りから序を切ることにする

雨神はどうして生れたか、それにはこんな話がある、一體日本でいひ傳へられてゐる雨神は、淤加美神といつてこの淤加美神は谷に住む龍神（高淤加美神）と山に住む龍神（闇淤加美神）の二神に分れてゐるが

その發端はかうだ、伊弉册尊が大八州を初め樣々の神を生れた後に神さりました、夫神伊弉諾尊は非常にその死を悲しまれて十拳劍をもつて迦具土を斬つてしまはれた、するとその屍と濺る血潮から雨神を初め鮑、川菜、埴山姫等の多くの神が生れた、淤加美神はつまり迦具土の屍から生れたのである

また、雨神淤加美神が生れたのは、伊弉册尊が火神を生れる時夫神に七日七夜決して產室を見てはならぬと戒められたのを、夫神が好奇の心からそれを御覽になられると、伊弉册尊は非常に苦しまれた、遂にお怒りになつて上つ國から黄泉の國へお下りになつた、伊弉册尊は上つ國の火の災を恐ひられて雨神を新たに生まれ夫神の許にお遣しになつたともいはれてゐる

×

奈良縣吉野郡に鎭座まします官幣大社丹生川上神社は即ちこの雨神淤加美神（分れて高龗神と闇龗神の二神）を祭神とするもので天武天皇四年に初めて祀つた

昔この神社へ給には「人聲の聞えざる [illegible] 宮柱を建て [illegible] 降して霖雨を [illegible] 」と、因つてここの宮を建てたと傳へられる、つまり甘雨の祭祀として [illegible] 昔はこの神を祭るもの旱りに必ず黑馬を奉り、長く降り續いた時には必ず白馬を奉つたのであつた

同社は同神社はそれぞれ [illegible] 、中社、下社に分れてゐて吉野川の上流 [illegible] の東方に在り、同吉川上流にある上社の祭日は十月八日に行はれ [illegible] 中社 [illegible] 下社 [illegible] 生 [illegible] に [illegible] てゐる

チンパンヂーの百面相

「リズム・オン・ザ・シインチ」で一躍名を馳せ、目下「一九三七年の大放送」を製作中の喜劇俳優マーサ・レイエ嬢が、或日カメラマンに見せたチンパンヂーとの百面相。このチンパンヂーも、同じく要々撮影でお手並の愛嬌 [illegible]

（一）「おいお、西瓜の [illegible] スしてくれとこ」

（二）「今度は [illegible] てこと」

「オー [illegible] 」

（三）[illegible] の火 [illegible] お易い御用で [illegible]

[illegible]

最近著の雜誌

▲[illegible]（第六十七號）▲[illegible] イムス（九月號）▲深層自動車界（十月號）▲臺灣 [illegible]（十月號）▲[illegible]（十月號）▲[illegible]（十月號）▲[illegible]

博士の創製 毛生え藥

◎田中醫學博士方劑

◎說明書無代進呈

田中醫學博士創製の毛生え藥フミナインは毛髮の發生を促進し、その脫落及び發育を防ぎます、即ち頭髮、眉毛、鬚、腋毛其の他人體毛髮のあるべき部分の毛髮の薄きものを濃くし、禿頭の毛根にても毛生え藥フミナインの發毛により驚くべき發生せしめます。又禿頭病に因り毛髮の脫落の場合其の脫落を防止し、且つ之等諸病に原因する禿頭脫毛に就ても病因を殺滅して脫落毛髮を發生せしめます●禿頭病●若禿●薄毛●脫け毛●腋毛●かもじ禿●眉毛薄き●生え際の不齊●男女あるべき所に毛無き方…は後と云はずスグお用ひあれ。

（全國藥店にあり）

フミナイン價、五十錢、九十錢、一圓六十錢、二圓五十錢、郵税別十二錢、東亞（臺灣、朝鮮）郵代金引換へ御注文あれ、說明書送呈。

發賣元　東京市芝區□□町四振替東京二一八七四番　東京藥院

大阪市赤十字病院前振替大阪五五八八番　東京藥院

類似品多しフミナインと御指名の上御買求下さい

藥天　フミナイン

新發賣 パピリオ 口紅

（各色）七色　七十錢

粉白粉（十二色）六十錢

DYNAH

醫學博士小田美穂發明監製

美の創作

ニキビ ソバカス 吹出物 色白若返

專賣特許

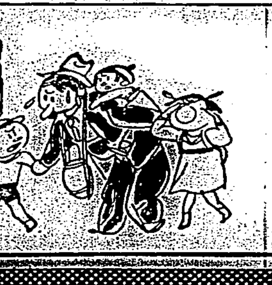
お化粧料としても、世界中のクリームと比較して下さい。ノビ、ノリ、モチ、魅力的香り！断然優れたものです。併もお化粧しながらニキビ、ソバカス、小皺等の悩みを見る見る解消して、お肌のキメから潤ひが見違える様に美しくなります。絶対に他品の追從出來ぬところです

八十錢　一圓五十錢

ダイナー本舗

藥用ダイナクリーム

高級バニシング　フェルメンチン、ビタミンC、トクトル含有



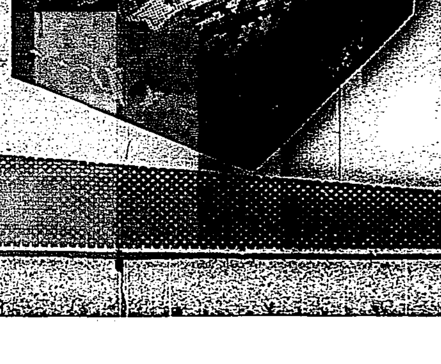
サンガー夫人曰く
サックが
一番安全なり
サックは
ハート美人と
ホワイトハートが
一番完全なり

最寄の藥店で御求め下さい

（ハート美人姉妹品）ホワイトハート

有毒な鉛白に代る
專賣特許の白粉の素は之

キレイな水さへ
有れば　白粉下
無しで　濃くも
淡くも　好きな
お化粧が出來て
驚く程も永保ち
する――

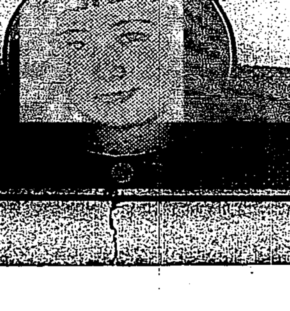


携帶に便利な無鉛無害の萬能白粉

サーワ固形白粉

白色と肌色の二種あり――

各一箇定價十錢・大廿錢



白粉界に一紀元を劃した
サーワ固形白粉の姉妹品

煉（白・肌）	各三十五錢	白粉下	三十錢
固煉（白・肌）	各六十錢 一圓五十錢	ヴァニシングクリーム	三十錢 五十錢
水（白・肌）	各三十錢 五十錢	コールドクリーム	三十錢 一圓二十錢
粉（白・肌）	各三十錢 四十錢	頰紅	三十錢 七十錢 一圓五十錢
コンパクト（大型二種入）	二圓	口紅	各三十五錢 六十錢
クリーム白粉	五十錢	眉墨	三十五錢
化粧水	四十錢	打粉	三十錢

●御注意　最寄に品切れの節は本舗より直送・振替か小爲替若しくは郵券（送料不要）

◎ミツワ石鹼本舗　東京・兩國　丸見屋商店　振替東京七一〇番　電話浪花代表二一二一

（ミツワ石鹼愛用者の方の內）
○ミツワ好く人化粧も上手
○愛用はミツワですよと美しい

首相大本營奏事 尤關對華問題

札幌六日電。廣田首相。五日午後八時。晉北大大本營拜謁天皇陛下。將日華問題紛糾當初。至派桑島東亞局長。到南京。日華交涉經過。並防共工作。共同提携。排日根絕。爲某調之帝國政府對華根本方策。委曲奏上。亦及於一般正務。種々奏上。並奉答御下問。九時三十分御前退下云。

比九年秋減千餘點 文展運入截止

東京六日電。平生文相。斷行帝展再改組。新文展一般出品受付。以五日午後五時半截止。運入總數。第一部千六百一點。第二部三千八點。第三部四百十一點。第四部七百二十一點。合計五千七百四十一點。比之昭和九年秋最終帝展。減少一千餘點云。

關西銀行大會 藏相等列席

名古屋五日電。關西銀行第三十五回大會。五日午前十時。開於名古屋市公會堂。會員三百二十餘名出席。次回開催地。決定大阪。馬場藏相。深井日銀總裁。以次演說。事在稅制改革案發表後。惹起滿場注目。過正午告終。次入午餐會。午後二時餘散會云。

本邦船與米本土無線電話開始 通話九弗至十八弗

東京六日電。陸海聯結之無線電話。自去八月秩父丸設備開辦以來。頗好成績。惜只與日本通話。不得米國。利用價值減半。遞信省。與米國電話電信會社交涉既濟。擬自十月二十九日。秩父丸出帆渡桑港之日起。與米國通話所決通話料金。自桑港。百五十浬以內。一通話三分九弗。百五十浬以上。十八弗云。

出動漠河 滿江防艦隊 查興安丸事

新京五日電。滿洲國軍政部。五日午後四時。因北滿採金會社興安丸。爲俄官憲所拿。遣江防艦隊到漠河。調查事件。將情發表云。

我國無影響 貿易出入總額 不過千百萬圓

東京六日電。意國利貨切下。我國影響。有無及於貿易之點。夫我對意貿易。昨年度輸出六百九十八萬八千圓。輸入五百八十三萬一千圓。關係甚少。且全部磅建。直接無特別影響。唯對阿國戰爭以來。日本輸出品價金不以磅決算。謂爲利貨預金時支零小。現在約有百萬圓。利貨切下。此或用磅

吉岡巡查遺骨 歸鄉里長崎

漢口五日電。吉岡巡查。既爲華人狙擊殉職。其遺骨訂六日假長崎丸。運歸鄉里長崎云。

意國利貨 切下發表

羅馬五日電。意國政府。五日午前。以墨首相之名發表利貨切下。卽新利貨金純分。從來七、九一九一瓩。約切下四割九厘。爲四、六七七瓩。對外價值。比英貨一磅。爲九十二利。對米貨一弗。爲十九利云。

米日滙水反落

紐育五日電。五日當地米日滙水。反落五仙。爲二十八弗七十三仙云。

米國頗好感 通貨安定 貿易回復

紐育五日電。紐育財界。一般對意國政府利貨切下一般好感。以爲世界通貨安定。貿易回復。歐洲更進一步云。

此回稅制改革 國民經濟得耐 馬場藏相演說要旨

名古屋五日電。五日關西銀行大會。馬場藏相。演說要旨如左。政府自內閣成立以來。以相當速度。努力於低金利之普及徹底。結果金利水準。所見變動。金融界基調。却無甚影響。良有足多。政府以公債利率三分五厘。大體視爲有卽現在實情之別事情當無變。近時金融乃至金融機關統制之事。決非使之急變。並妄統制。在其安部機構。整備改善。信用機關。地位安固。欲期政府金融政策。圓滿遂行。各種金融機關之間。聯絡協調。或從來發揮機能。皆在大藏大臣所轄外。此其管轄權問題等。欲籌適當解決。又鑑之中小商工業。乃至庶民金融之重要。政府欲籌出資。設非營利機關之庶民金庫。目下力作成案。本邦對外貿易最近情勢有不許樂觀。然對外貿易之發展伸張。滙水安定。最爲必要。政府之意。極力防其動搖。五分利國庫債券之借換略已告終。然尚有二十二億餘圓。明春以後。猶欲借換。旣如發表。此回稅制改革。確信我國民經濟之現狀。在此程度之增稅十分得耐云。

學甲郵便局 開局祝賀

北門郡學甲庄。人口二萬五千人。爲郡下中心地。商工殷賑。而在來郵政。俱隷屬於北門郵便局。然里、接觸非常不便。地方民會屢向遞信部陳情設置郵便局。均不得實現。地方民更極力請設。至本年度始被認可。莫不非常雀躍。去二日起。假元派出所。開辦事務。而四日午前十時。在學甲保甲會議室。舉開局式。白仁郡守並遞信部關係者來賓等。多數出席。式畢。繼在學甲劇場。開盛大祝賀會。官民數百名蒞會。又當夜有活動寫眞。燈謎等。極呈盛況云。

意國强民投資國債 並禁物貴及起料金 利貨切下後意政府發令

羅馬五日電。意國政府。旣切下利貨。更決定施行諸方策。五日經國務會議承認。務令如左。

一、財產價格五分。投下國債。
一、禁止物價騰貴。及公共事業料金擡高。
一、財產課稅。强一定額以上財產所有者。以其
一、輸入所撤變更。毅須輸入關係。降下六割五分

臺灣自明年度開設 精神文化研究所 爲指導的精神殿堂

國民精神文化研究所。開設于東京。設國家非常時局。金鳴國體明徵。涵養國民精神爲必要。爲是政府于東京。設國民精神之發揚。刊行諸種研究調查而外。更努力于轉向學生群之收容指導等。而地方的如兵庫縣。于神戶市置縣立國民精神文化研究所。是正誤謬思想精神。而徹底牢不可拔皇國精神之顯正。內臺一體、當此非常之秋。尤要設此種機關。爲是總督本島教育教化之文教局。學務社會兩課協力。而于島內。新設國民精神文化研究所。決自來年度。開始活動。研究所之機構組織等。大體倣內地。職員經費其他。得一萬五千圓程度。所在地豫定于臺北市內或近郊而研究所因要開設各部及各種研修會講習會。按投下經費十萬圓。建設宏壯研究本館。新時于本島教化上。爲强力指導的之精神殿堂也。

羅東青團 聯合運動會

羅東郡下青年團聯合運動會。去四日午前九時。開于羅東街運動場。是日晴天。觀覽者。開會前。經已滿席。參加團體。有羅東。茅子寮。大洲。武淵。五結。利澤簡。冬山。二結。三星。順安。男女青年團二十團。及冬山。羅東。五結。三星青年教習民園。二結青年團。羅東青年教習所優勝四百米繼走。利澤簡女子青年團優勝。三時半。盛況裡會。

來南視察 上院議員一行

來臺視察中之貴族院議員一行。以去五日下午五時半列車。赴南。分爲兩班泊東屋。四春園兩旅館。當晚赴鶯遷閣。受州署之招宴。六日朝八時半。由林田內務部長。古澤市尹之嚮導。參拜臺南神社。視察市內各名勝古跡。十一時以自動車往烏山頭。視察嘉南大圳事業。而後往嘉義云。

將軍庄長送迎

北門郡將軍庄長高清芬氏此番勇退。其後任爲郡社事務課長馬場氏。經已瓜代事務完了。去三日。地方有志發起。爲高氏盛開歡送迎會於庄役場。高氏自制度改正以來。繼理庄政十有六年。對於地方開發。不遺餘力。遂因罹身引退。一般深爲惋惜。而後任馬場氏。久諳社會事情。亦稱適任云。

服毒自殺 雜貨商負債

嘉義市。朝日町四丁目八番地趙宏源。年二十四。去三日午後二時頃。在自宅服下殺鼠藥。以圖自殺。當時始被家人發見。急延醫施救。至四日午後二時死亡。蓋因其人爲經營雜貨商。失利。負債一萬三千餘圓。不能清還。乃悲觀厭世云。

騙有夫之婦 僞醫行爲 召喚受診察者

既報臺北市建成町某外科醫院助手。中國人王俊賢年二十二。與某有夫之婦欲率往中國。投宿于基隆市旅館。騙出金錢及裝飾品。欲走歸中國。乘船時被水上署目檢舉。以詐欺罪。嚴重查究。發覺有密醫生行爲。受其診察者。爲參考人。陸續被召喚查問。故詐欺罪以外。尚有醫師法違反云。

五指山觀音寺 慘死者慰靈祭

竹東郡下五指山觀音禪寺。依年例。于十月一日上午十一時。由住職寶月圓光師。舉行建國以來殉職者及中部震災慘死者慰靈祭。是日甲木郡守。大木庶務課長。吉田街長代理彭助役。杉本油業所長及其他人士。多數列席。讀經。祭文。燒香後。於莊嚴裡畢式。入夜普施。及佛教講演。參詣者。不下千人共參法會。係當中秋明月

七股庄色情及傷案 公判開廷兇犯自供

臺南州北門郡七股庄下山子寮。去月十五晚。發生之及傷案。其後兇手該庄人黃番泰。陳啟煙兩人。以傷害罪。被拘繫獄。去五朝九時半。在臺南地方法院刑事單獨部。由平田判官承審。松山檢察官干與。開廷公判。黃就犯行一切供承。陳則否認參加行兇。有水律師申請召問證人。並至現場檢證。廷上酌後。准許其請。定十朝十時。赴當庄現地檢證。事緣該庄有陳挽其人虎而冠者。嗜色如命。庄中婦女。受其蹂躪者多。前通於黃之母。嫉使其斥逐黃。黃固滿之家庭。遂生出裂痕。致黃懷不敢家居。出之高雄謀生。然恐恨難平。時圖報復。會庄人陳啓煙。有兄財我。懦而無能。前者陳挽。向其假屋以住。竟謀通其妻。鵲巢鳩居。啞食黃連。財我莫敢誰何。蓋挽固其族叔也。啓煙時抱不平。苦於無隙。爲兄雪辱。每思欲激莪之餘。遂相約歸鄉日於北野町。互訴所以。後兩者同出工作高雄。一黃自執其家藏單刀。無何陳歸。黃逐躍出。以刀斬其足部兩處。並以刀背猛打背部。使負重創。陳被傷後。高聲呼救。一時隣右咸集。黃乃乘隙逃去。伏諸庄人陳根賀家兩夜。十七朝。則赴郡投案。而同往之陳啟煙。見黃行兇。單。會載刀傷外。有鈍器之傷。故陳所供。未能遽信。而有水律師。則以還過甚其辭者。是以請廷上重行檢證云。

觀演戲中被人刺倒 恐有性命之虞

大甲郡大甲街社尾林學長男林火爐。於三日夜。赴同庄。觀三府王爺誕之演戲。被同庄某乙。用長五六寸之小刀。刺入前胸。血流不止。昏倒在地。傍人急將火爐。抱往郭內科醫院治療。恐有生命之憂。當局接報急到現場。將加害者捕入留置取調。傷害原因正取調中。

觀戲歸途被人毆斃 羅東郡三星庄命案

羅東郡三星庄。去二日發生傷害事件。卽同庄紅柴林廟。爲祝土地公之誕生日。于古曆十五日。在同廟前演戲。是夜有三星人林添紅者。年二十四。在其友人之宅。飲酒後。赴同廟庭。觀戲後。欲歸自宅。彼悲濱毆打。倒在路上。負瀕死重傷。過路之人。不知前記事情。認爲酒醉。則昇入同廟內。翌朝始覺係被人毆打。立報于大洲派出所。警察官及壯丁團員。到現場保護並命其親戚。昇歸自宅服藥。未久斃命。一面三星分室接報。三星分室主任及巡查。緊急到其宅。並托笹川宜蘭醫院長。解剖死體。結果判明因傷害致死。並捜查加害者。探聞原因似係是夜觀戲之時。侮辱婦人起因云。

來廿八日神社大祭 在公會堂御遺跡所 決定設遙奉拜所

臺灣神社大祭漸近。每年于新公園。設遙拜所。以圖市民便利。關此事早有存廢兩論。去三十日區長會議。席上有存廢兩論。意見對立。不能一致。終一任市尹。而廢止論者意見。謂離神社。不過一里。而設遙拜所。甚不合理。現在御成町道路。鋪裝完了。交通機關。有市營乘合車。局營乘合車。揮發油機動車。故于老幼之參拜。殆無感不便。且年一回大祭。須到大前參拜。乃當然之事。故須要廢止該遙拜所。對此存置論者意見。謂比從前。交通機關雖整備。然老幼者參拜尙感不便。且離市街有一里。于事務辦理上。不能往大前參拜者不尠。故要存置遙拜所。且存置論者中。有云至于御成町道路擴大工事竣工。維持現狀等。然市當局。對存廢兩論及聽取神社一邊意見後最近始決定暫時存置。而遙拜所文字。有不妥當。故改爲臺灣神社奉拜所。且從來建于新公園內。因與臺灣神社。無因緣關係。決定變更于公會堂前。北白川宮殿下御遺跡所。又當來二十八日大祭餘興。亦依舊 [illegible]

嘉社大會月津奪幟 議發刊嘉社同人集

嘉社第二十回秋季大會。去四日于前十一時。開於鹽水街公會堂。出席社員六十餘名。一同著席。主催社月津吟社員黃吹虎氏述開會詞。來賓陳宗能氏祝辭。專務林玉書氏報告社務。移入議事。由月津吟社員蔡哲人氏提案。發行嘉社同人集。以作二十周大會記念。滿場一致贊同。共推林玉書氏爲實行委員。繼而選擧詞宗。蘇櫻村。林玉書。廖重光。擬題爲荒城夕照。五律支韻。露珠七絕咸韻。投卷謄錄。付諸評選。成績發表。月津吟社最高點。奪得詩幟。乃移入吟宴。和氣藹々。至鐘鳴八下。盡歡而散。是日當地派出所及伊藤街長。黃福。陳宗能。李泉諸氏。寄附麥酒石鹼吟箋面巾等。以作副賞。又當期課題。赤崁懷古七律。國防七絕。各不拘韻。十一月末日截 [illegible]

絞殺女給 投官自首

臺中市梅枝町二十五番地春燕喫茶店女給楊氏情。年二十三。去五日午前五時頃。被嫖客。新竹市西門。硝子商簡來。年二十六。先用手。更用手巾絞殺於同店內。楊氏情寢室。簡於六時頃。出該店自首於初音町派出所。迫逆到該店查調。店內人方知有是事。午後解剖屍體。送往臺中醫院解剖畢。其屍。除其家人埋葬。女係 [illegible] 街。通稱大肥嬌之 [illegible]

十數苦力圍打四人 兩名負瀕死重傷

嘉義新設飛行機場之工事場。去二日午後六時。突有苦力十餘名。圍打四名。中二名受瀕死重傷。卽刻昇入嘉義市四方醫院治療。被害者爲嘉義郡水上庄劉層二二。陳標。年三十五。陳錦討年二十 [illegible] 加害者卽同庄竹子腳石壽外十六名。傷害之原因。聞爲前一日石壽與竹子腳他苦力爭較五錢之苦力賃口論。是日陳標等爲初日出工。石壽欲謀復。劉層人故一招集黨羽。圍打陳標等。目下嘉義郡警察課查問中。

宜蘭

運動會況

既報宜蘭公學校秋季大運動會。去四日午前八時半起。在該校運動場。召集生徒約千五百餘名開始競技。午前中四十五回。午後十九回。計六十四回。分紅白兩組。優勝紅組得點五百七十餘點。白組四百八十餘點。至三時頃。授與優勝旗後。盛會裡解散。是日觀衆。約近萬人。

開慰安會

專賣局宜蘭出張所第十八回職工傭人慰安會。去三日（土曜）午前九時起。同在宜蘭公會堂。來賓有各官衙長。並各賣捌人及職工等約二百餘名。刻至桑山所長。開會致辭。次上映活動寫眞。正午在該所樓上。開宴懇親。盡歡至二時許散會。

北港

礎商改築

北港街北港媽祖廟前以至北港橋街路兩側之危險家屋改築一節。如既報。郡當局於去四日午前九時起。集同家屋所有關係者五十餘名。于郡役所會議室。由立川郡守。新野庶務。小邊警務兩課長。並街郡信用組合關係者等臨席。就其具體的改築方法礎商結果。滿場一致可決。至明年一月頃全部改築完了。又鑑及同道路乃北港街交通最繁雜。商業上最緊要地帶。乘機決定擴張爲十五米突道路。而亭子腳建築幅二間。日後完成。不且美街之美觀。而交通上亦可保安全云。

竹山

共同倉庫

既報竹山筍出荷組合。此回爲欲建設包干收藏用之共同倉庫於竹山芭蕉檢查所後面。面積計百二十坪。去三十日。在郡庶務課。由內川副組合長。渡邊主事。並桐野州技手等立會招集包辦業者五名。入札後以金七千圓。落札與臺中松崎組。按本月十日着手興工。竣工期按來十二月中。

腸窒扶斯

元竹山郡鹿谷庄長林長金之妾張氏笑。日前罹病入彰化基督病院療養中。去三日。診斷爲類似腸窒扶斯。立截往竹山病院隔離室治療。一面於自宅庄役場。爲大行消毒云。

大甲

餞送警官

大甲郡大甲分室主任篠原秀雄氏。自本年三月末日來任。凡六個月餘。對於該店商組之倡設。非常盡力。轉於埤高郡。爲行政主任。街民惜之。又尾前巡查。則轉勤於大庄派出所。由街民發起。於三日午後六時半。在保甲事務所。開送別會。來會者三百人。主賓致謝。歡飮至八時半始散。

國演誌盛

大甲郡大甲街各部落講習所生於去四日午前九時。在公學校講堂。開國語講習會。所生賞演後。有岩元所長講評。對入賞者一等六塊厝陳氏樹梅。二等頂店後厝子李法。三等大甲林氏月桂。授與賞品。並由田街長致辭。郡守代理手塚氏訓示。至十一時半。由鄭助役。述閉會詞。閉會。當日出演人員如左。營盤口梁氏變照。日南郭氏鳳玉。頂店楊氏完。庄尾陳氏琨。頂後厝子李法。大甲林氏月桂。頂厝郭樹木。社尾□氏蕊。山腳王氏非。庄尾□氏菊。庄尾羅氏欣月。外水尾王德。六塊厝陳氏樹梅。大甲王淡然。鋼安厝陳金池。山下張氏首針。社尾吳氏金鶯。

幼女失踪

北港郡北港街北港三一六番地蔡糊三女秀菊。別名阿鄉。年六歲。去古曆八月三日。與親戚林水夫妻。往觀嘉義城隍祭典。同日午後二時頃。迷途不知去向。其家族立赴各部落搜查。及提出搜查願于嘉義警察署。下六郡各警察課。一面派數人繼續向各方面搜查。至最近經過二週間。依然杳無踪跡。聞此女眼大口小。面圓身長。約三尺餘。洋裝紅木屐云。

新營

劉氏歸梓

新營郡元柳營庄長州議員劉明哲氏。本在哈爾濱經營阿片大賈。爲副經理。因本年四月期滿。自五月歸官營。聞其資本二十萬圓。利益計約三十萬圓。寄附滿洲國五萬圓。劉氏現在天津市。計畫來大商。日近歸臺。去三日。在南招閣由高工教授文學士林茂生。辯護士洗榮。州協劉子祥。謝汝川。徐光祭。郭廷勝氏發起。募集同志親友六十餘名。開盛大洗塵會。又本居柳營庄人有志。亦準備爲劉氏洗塵云。

警官異動

新營郡警察課。去五日發令。各勤務地如下。巡查異動八名。菊池(新社)。森(鐵線橋)。滿永(太子宮)。吉田(牛肉崎)。山脇(青寮)。上野(青寮)。

會事

▲宜蘭街圓正寺集堂。定期總會。月六日。開於宜蘭公會堂。

人事

▲彰化警察署勤務巡查林吉德氏。者番佐市內北門外保正李江氏執柯。與市內東門姚秋木氏三女金枝孃訂婚。訂七日午後七時。在彰化鐵泉株式會社舉結婚式。

商況（六日）

米況

正米市況前後

	當限	中限	先限
二期蓬萊米	四〇	九、三九	不中 立會ナシ
二期在來米	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

	當限	中限	先限
寄	二九、八〇	二九、三八	二九、〇九
引	七四	二九	二八、九二
高	八〇	四三	二九、〇九
安	七四	二九	二八、九二

神戶期米前場

	當限	中限	先限
寄	二八、八一	二八、二四	二七、八五
引	七九	一九	七六
高	八五	三三	九一
安	七九	一九	七〇

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

東京長期前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

肥料

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖瑪

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪清算

[illegible]

大阪現物

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪棉絲

[illegible]

大阪棉花

[illegible]

大阪人絹

[illegible]

橫濱生絲

[illegible]

臺灣日日新報
日本夕刊共十二頁
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

高級便箋 意匠優美 紙質優良 大衆向廉價
株式會社 山根京光堂紙店 東京・淺草・田原

明るい印刷 明るい名刺 精美堂

この秋この機會！英語征服へ!!
研究社 英語通信講座
ABCの讀方から十五ヶ月卒業！
四年後のオリンピックに備へて會話學校へ通ひ初めた五十才の老學生がある。然るに未だ春秋に富む青少年にして英語を學ばうともせぬ諸君があつたら、それこそ時代の落伍者と言ふべきだらう。今からでも遲くはない、奮起一番、この清澄の秋を利して英語征服へ邁進し給へ。本講座は歴史に於て諸大家總動員の顏ぶれに於て、將又學費の低廉に於て、絶對王位を誇る大講座である。即決入會を俟つ!!
學費毎月壹圓 配本二冊
◆堂々新撰九大附錄◆
(1)研究社 英語讀本 (2)英語讀本辭書 (3)英語學習カード (4)英習字練習帳 (5)原色繪カード (6)マイ・フレンド (7)英語受驗講座 (8)四千單語集 (9)英語驗解答集
◆内容見本進呈◆ 本日只今すぐハガキで御申込下さい
東京麹町富士見町一丁目 研究社通信學部 (振替東京三〇八五番)

普通文官講義
獨學で臺灣普通文官征服
試驗合格 就職實例
東京市澁谷區 明治神宮表參道 日本大學通信法制學會

現代書道講座
毛筆書道とペン字と手紙併講
各手本付 見本進呈
東京市澁谷區穩田一ノ四 現代書道講習會

無線と實驗 臨時增刊 (再版)
ラヂオの工作法 部分品の製作と電氣蓄音機
ラヂオ受信機の組立法、部分品の自作を目標とした設計法の講義は、本書によつて始めて公開せられた。
四六倍大判三六〇頁 寫眞版凸版多數入 定價一圓八十錢
東京市神田區錦町 誠文堂新光社

無線通信士檢定 / スーパーヘテロダイン / 無線用數學 / 短波無線工學 / ラヂオ講義錄 / 初歩のラヂオ / 受信機の組立と設計 / ラヂオの測定と修理 / 高級ラヂオの製作と原理
實驗短波工學叢書
第1卷 短波及超短波の傳播 第2卷 短波アンテナ

タバコのみの カモス齒磨

汝ら空飛ぶ鳥を見るに及ばず生きる者には餌あり實のみにはスモカあり
到る處化粧品藥店ニアリ 定價十五錢

謹告

長短合併に際して

大阪株式取引所に於て株式賣買に携はる取引員に付き一般・短期の區分を撤廢し之を一般取引員一本の制度に改めんとする所謂長短合併問題は當市場多年の懸案でありましたが、今回商工大臣の御認可を得ましたので愈よ之が實施を見るの運びとなりました事は、市場百年の大計を樹て得ました事と關係者一同無上の喜びと致す處で御座います。

就きましては此の機會に於て長短合併の新制度の利益と見らるべきものに付き些か述べて見たいので御座います。

第一には、取引員の資格向上を圖る上に於て最も効果があるといふ事であります。即ち從來の短期取引員の身元保證金十萬圓を増額して一般取引員の十五萬圓に統一されたのでありますから、換言すれば取引員免許資格の基準が高められる事となり、從て取引員の加入には將來一層の嚴選が要求され、斯て取引員營業の基礎は著しく強化せられる譯であります。

第二には、取引員間に於ける對立意識の解消に役立つといふ事であります。即ち取引員種別の單一化によつて株式賣買に携はる取引員は擧げて同一の利害關係に立ち、機會均等の立場を享有し得る譯でありますから、從て自ら無用の競爭を免れ、相携へて冷靜なる判斷の下に諸制度の改善を圖り得る事になるのであります。

第三には、長期取引の振興に資する事であります。從來當市場に於ては短期取引は全國に冠たる殷盛振りを示して來ましたが、之に比較致しまして長期取引は相當遜色の憾みがあつたのであります。元來市場政策上より致しますれば、長短兩取引は相並行して其發達を期すべきであります。即ち今回の長短合併によりまして、從來の短期取引員が一齊に長期取引に進出する事となり、此の間其程度如何に付ては問題ありと致しましても、長期取引の增加に資する處あるべきは一點疑なき處であります。

扨當取引所に於て一般取引員と申しますのは、法令、定款等によつて定められました資格に付き主務省の嚴重なる御審査を經たる上、身元保證金十五萬圓を納入し、商工大臣の御免許を受けて營業してゐるものでありまして、株式の長期並に短期清算取引及び實物取引を取扱ふのみならず、更に國債取引員をも兼業して國債、地方債、社債等の債券の長期清算取引及び實物取引をも行ひ得るものでありますから、株式取引所に於ける取引員と致しましては其資格内容の最も充實したものであります。而して今回の長短合併によりまして、當取引所は斯る資格内容の最も充實したる取引員の數に於て全國取引所中最多數を擁する事になりましたので、此の點は當市場の强味として大いに誇り得る處であります。

尚此の際一言致し度き事は、委託者損害賠償積立金制度の創設であります。即ち取引員が取引所取引に付き委託者に對して損害を與へました場合、規定に基き取引員組合に於て之が賠償の責に任ずる爲、取引員は各々其賣買高に應じて一定の積立金を出捐するのでありまして、之は目下取引所制度調査會其他に於ても論議されつゝある委託者保護問題に對する解決策となるものであります。

最後に、大阪株式取引所竝に同取引員組合の市場關係者一同は、多年の懸案たりし長短合併實現の機會を藉り、今後益々協力一致以て財界の中樞機關としての株式取引所の大使命達成に邁進せん事を廣く天下に謹告し、併せて大方各位に對し精々當所取引員を御利用下さらん事を御願ひする次第であります。

昭和十一年十月

株式會社大阪株式取引所
同 取引員組合

臺灣銀行 昭和十一年十月五日

臺北市役所 昭和十一年十月七日

全治水虫 たむし・ぜにたむし・いんきんたむし・はたけ・水虫の害

州會議員と初選擧の意義
一新生面を打開すべきだ

新臺灣州制に基く州會議員の選擧は愈々來る十一月五日に行はれることに內定を見、當局に於ても之に關する諸般の準備を進めつつあり、期日の正式告示もその二十日前たる來る十六日頃には發せられることとなる譯であるが、市會乃至は街庄協議會員の間に於ける州會議員選擧に對する理解認識と之に對する熱意や如何、今日までの所では大した機運も動いてゐないやうであるが、併し之は改正臺灣州制の初運用の事でもあり、特に選擧人が市會議員、街庄協議會員と云ふ特定される人で所謂間接選擧でもあり、所謂選擧と云ふ點からも餘程かけ離れてゐるので昨秋の市會議員初選擧とは全然趣を異にしよう、從つて此意味に於ける刑罰や取締も必要となつて來るものと考へられる。

二

「協議會員」から「議員」への進展過程に於ける諸事は、新制度に依る處女地に一々根跡を印して行くことであるから、之が運營に當る人々、即ち理事者の側に在る人々も取締りの局に當る人々も、將また選擧權を行使する人々も、候補者として選擧される人々も等しく正當なる理解と、深き責任感とを以つて之に當るべき事を先づ要望せざるを得ぬのであるが、更に一般も之に關する關心を今少しく持つて居ても惡くはあるまい。有體に云へば、先般の全島各市にかける初市會の模様を見るに、出來不出來は所に依つて異つて居たが、概して之を訓練の途中に在るものと斷じて宜しいと思ふ。勿論內地の既市會や既府縣會等に見るやうな醜態は無いが、議事の進行やその內容に就て見れば、寧ろ根本に亙る問題として考慮を要すべき點も相當に見受けられる。

三

警務當局では各州の高等、刑事兩課の首腦者を集めて選擧取締に關する萬全の準備と手筈を整へる事になつてゐるらしいが、買收や利益誘導等の惡質の選擧犯罪に對しては勿論嚴重に取締らねばならぬと共に、苟くも純正なる選擧に明察を要するが如き言動行爲に對しても充分なる監視を必要とする。併し又之と同時に、警察の當のみが矢鱈に八釜しくして自由に伸び伸びとした氣分で行はるべき選擧を抑止するやうな事があつてはならぬ。先般內地に於いて所謂肅正選擧の名に依つて行はれた衆議院議員の選擧に際し、地方官憲が功名爭ひの如く犯罪摘發を焦り過ぎて却つて「肅正」の名に依る弊害をさへも生じた地方すら有つた事は、大に顧みるべき點であらう。取締りの警備用意は充分に必要であるが、實はその警備も用意も何等の必要を生じなかつたと云ふのが理想の狀態であつて、寧ろ先づ必要なのは選擧そのものに對する習熟であらうと思ふ。

四

半數官選のその半數は總督之を任命する事になつてゐるが、その人選銓衡に當つては、平凡な言葉ながら、人物識見を本位として選むべきであるが、此際ただ考ふべき事は、從來動もすれば役所の單なる默頭の御都合主義に立脚せるものに非ずやとの惑を催さしむるが如き事態は此際はつきりと清算して視野を廣くし且つ本質に對して深き認識を以つて臨むべきであらう。之には主として地方長官よりの推擧といふ慣行もあるから、新に地方長官として地方治政の責に任ずる人々は深く思ひを此際に致して、總督、長官の抜擢を誤らしめざるやう周到なる考慮が何よりも必要であらうと信ずる。

五

小林總督の訓示に見る「庶政一新」の意義を官場に「刷新」し「和衷協同清新の意氣」を以つて事を進めるには官場人事の夫れは勿論であるが、同時に本島の特殊制度たる斯る方面に於ても決して等閑に附すべからざる重要面の在る事を指摘せねばならぬ。改正地方制度の實績如何と云ふ事に未だ斷案を下すべき途中に在る事であるから、斯る意味に於ても、來るべき州會議員の初選擧は極めて重大なる意義を有するもので、之が直接關係者の努力を望むと共に、一般の關心をも喚起の必要を感ずるのである。更に官選議員の決定に當つては小林總督の所謂從來の情實因緣を一擲したる[illegible]統治に對する深き信念に出發する人選を以つて望まれん事を切望する。

重要國策滿載で督府豫算は膨脹
總額實に一億五千八百萬圓
未曾有の積極案成る

總督府明年度豫算案は、既報の如く五日小林總督に說明その查閱を受けたる所、總督は之に對し滿足の意を表し決裁したので、主計當局では直ちに右案と中央政府並に拓務省への說明資料整備にかかり、十日過ぎ局長か主計課長が携行上京のこととなつた、本豫算案查定編成の衝に當つた中島主計課長は往訪記者團の質問に對し次の如く語つた

豫算での仕事は之で先づ一段落だが、吾々の仕事は之から先が骨だ、今年は所謂國策豫算乃至は之に準ずる重要案、殺到し當初受付けた要求總計は二億何千萬圓といふトテツもない數字に上つた、元よりそのまま受入るべくもないから緩急輕重に付愼重查定して歲入關係と照らし出來得る限り之を容れた、從つて數字は言へぬが前年より遙か膨脹を見る筈だ、本豫算の例年に比し異つてゐる點は

一、重要國策が新規要求の主軸をなし、豫算總額が新記錄をなすこと

一、中央の國策に準據し增稅、一般會計繰入れ增の如きが免れ得ぬこと、尤もこの程度は未決定である、從つて本豫算は今後まだどう動くか判らぬ譯だ

一、財源捻出一助のため今度は既定經費中からも一部繰延べ及び節約を決行した

尙來年度豫算中最も注目をひいてゐる一般會計への繰入金に關しては、財務局長主計課長は共に口を緘して府內各局へも洩らさず極秘にしてゐる模樣だが、拓務省を介して中央よりの要求は、實に一千萬圓以上に上る見込で督府側としては元よりその負擔に堪へずとなし、主腦部上京後拓務省を介し之が減額の折衝に入る筈である、然し十一年度負擔せる百九十萬圓の二倍で收まるか、三倍取られるか、之は督府の增稅計畫と密接關係を有するものである 尙來年度要求總額は多數重要國策を含んで新規要求だに三千數百萬圓が容れられ豫算總額一億五千七、八百萬圓に上る見込である

未曾有の厖大さ
鐵道部の要求豫算

交通局鐵道部十二年度要求收支豫算は左の如く決定したが前年度豫算に比し支出に於ては經常部に於て二百三十二萬六千九百圓、臨時部は百九十七萬六千七百十五圓の各增加で未曾有の大豫算であるが經常部の增加は島內產業經濟界の膨脹に伴ふ自然的事業增進を盛つたもので臨時部に於ける主要項目は枋寮線の建設、臺北、高雄兩驛改築第二年度、震災復舊第三年度、車輛改良、用品資金繰入れ等である、收入は前年度に比し二百五十萬七千三百七圓の增で三千百六十萬八百七十六圓である、收支豫算の主要項目は左表の如くである

△支出豫算(單位圓)	三八、六三六、〇三九
經常部	二一、七三三、〇四三
鐵道關係	一五、二九一、五八九
自動車關係	一、四八九、〇三九
諸拂戻金	四、九五二、四三五
臨時部	六、九〇三、九九六
△收入豫算	三二、六〇〇、八八六
客車	九、二二八、五五七
貨車	一五、八五四、七七六
自動車	一、四五五、六〇三
雜	三八七、九七七

外事部案查定を通過
對外友交關係を增進

外事部は南進の爲めの外事部でなく廣く日本の爲の對外部であり、其職務を國際的水準に引上げる事が新總督の使命でもあり歸任後更に外事部の方向でもあると云ふ根本觀念から臺灣を據點とする南方發展の波に乘つて第一に取上げられたのが督府外事部の外事部擴充案であつたが、此の爲國際關係案が再討に遭つた中で、外事部

昇格 は財務局の查定を通過し愈々明年度豫算に組込まれる事となつた、最初外事課で立案されたものは各部、局、課でバラバラに使用されて居る現在の南支南洋費(約五十七萬圓)を統一して外事部に昇格せしめ、此南方關係費を現在の總督官房から獨立した外事部で統轄すると云ふものであつたらしいが、今度の查定では更に外事部に昇格し依然官房に屬し勅任部長を置き海外駐在事務官二名を增加し[illegible]あるが、唯外事部獨自のもの以外に從來の通り南支南洋施設費は各部局課から夫々獨自に要求され可成り積極的豫算が組入れられた模様であるから久しく叫ばれた臺灣を據點とする南方發展は外務省拓務省をカバーして平和的、文化的又經濟的友交關係を促進する端緒に就いたわけである

きのふ來臺した加藤臺拓社長

臺拓の人事問題
總督、長官と相談
決定は歸京後 加藤社長談

【基隆電話】六日基隆入港の扶桑丸で來臺した臺拓社長加藤恭平氏は左の如く語つた

株の募集も決定、去る一日創立總會も濟んだので今度は人事の問題だ、副社長とそれから理事は常務理事二名以上、名譽理事若干名と云ふ事になつてゐるが、顏觸れは之から總督、長官とよく相談し更に東京へ歸つて拓務方面の意見も聞かなくては

決定 出來ぬ、前文總會は十一月二十七日だからそれまでにゆつくり決める、業務開始は十二月五日本社は臺北に置く事になつてゐるから私もやがて臺北住ひする事になる、會社の資金としては現金拂込千五百萬圓中民間から四分の一拂込三百七十五萬圓あるから當分之で間に合はせる、それから先は第二回拂込なり借入社債募集適當な時期にやればよい譯だ、臺銀や華南銀行との關係を考へてゐるから利用すると云つては語弊があるが

密接 [illegible]

準備 [illegible]

內外多事多端

政局更に緊張
中心が東京に移つて

【東京六日發】陸軍特別大演習も終了を告げたので廣田首相は七日朝札幌發歸京の途に就く豫定であり、島田農相他各閣僚も十二日までに夫々歸京の豫定で大演習終了と共に政局の中心は再び東京に移される事となつた、而して大演習終了後の政局が一般から異常の注目を以て迎へられてゐるのは外には對支關係が極度に緊張を呈して居り內には電力問題、行政機構改革問題、豫算編成問題等政局の前途に重大關係を有する幾多の問題が未解決の儘懸案となつてゐるので之等の諸問題に對し政府が如何に處理するかが注目の焦點となつてゐるものもので、二十二億餘圓の膨大なる要求豫算を如何なる程度に切詰めるか、十六億圓以上の國防費と一般產業費との

調整 を如何にするか、或は電力問題を如何に具體化するか軍部の要望する行政機構改革問題を如何に善處するか、增稅案に對する個々の處置を如何に統制する等重大問題が政局の前途に橫たはつてゐるので今後の推移如何に依つて各閣僚の動きも

頻繁 となり、政局の前途はその處理を一歩誤れば內閣の運命に重大危機を招來せぬとも限らぬ情勢にあるので、今後の推移如何は取りも直さず廣田內閣の試金石として一般から注目されてゐる

官房秘書課の事務は二分さる
人事課の獨立によつて

[illegible]

△祕書官室分掌事務

[illegible]

△人事課分掌事務

[illegible]

重光大使新京發

【新京六日發本社特電】滿洲國視察を終へた重光駐支大使は六日午前九時より關東軍司令部に於て板垣參謀長と會見滿洲國視察に於て得た資料を中心に滿ソ國境問題に[illegible]關する關東軍の意向を聽取懇談を遂げ午後三時四十分發列車で東京に向け歸還の途に就いた

豫算第一主義
行政機構改革は早速研究する
首相と五相の意見一致

【札幌六日發同盟】廣田首相は、閱兵式終了後午後六時より[illegible]、內、前田、潮、平生、林の五相を招致し先づ首相より[illegible]の經過並に帝國政府の對支方針に關し詳細說明諒解を求め更に明年度豫算、電力問題、稅制整理及び行政機構改革並大演習後直ちに表面化する各種事案題について意見の交換を行つた結果次の如き方針を以て進む事に大體一致を見た

一、明年度豫算は歸京後直ちに豫算閣議を開き十一月中には纏める事

一、電力統制問題については內相其他關係各相で研究に着手し[illegible]中には政府の根本方針を決定する事

一、稅制整理問題については各方面に相當強硬な反對論が現はれる[illegible]であるから政界財界各方面に對して極力諒解に努める事

一、行政機構改革は早速研究に着手するが當面の問題として最大の重要問題たる豫算案の編成に全力を盡しこれが一段落後正式に審議に附する事

民政黨幹部會

【東京六日發】民政黨では六日午後五時に幹部會を開き郵便料金値上に關する問題につき[illegible]を聽取し協議の末[illegible]つた

もう大規模の銀行合併はせぬ
馬場藏相の時局談

【[illegible]】[illegible]名古屋及び大阪に於いて財界の有力者と時局問題につき意見を交換した[illegible]回の稅制改革に集中された大阪の業有り者は酒稅に猛烈に反對し電力料金にまで課稅すると卸賣から小賣される迄數回課稅を受ける事となり從つて小賣價格が騰貴して使用者を苦しめると云つてゐたが自分はそれだからこそ電力國營が必要になつて來るぢやないかと逆襲した

[illegible]してゐるがここ當分は[illegible]整理に重點を置いて[illegible]行合同のやうな大規模なものは手を付けはしない、現在問題になつてゐるのは京都、愛知、和歌山、岐阜の地方的小銀行の合併だけである、郵便貯金利下げは關係方面で心配してゐるやうであるが未だ確定してゐないし上に稅制改革も明年度から實施するのだから假令稅率發表に依つて銀行預金に多少の異動を生じても引下げを急ぐ必要はあるまいから其の時期は愼重に研究したい

郵便料金を値上
遞信省で方針決定

【東京六日發】遞信省は明年度遞信特別會計豫算の編成に當り増稅其他財政上の諸條件を考慮して郵便料金値上げ及び事業益金の一般會計繰入れ問題につき研究中であつたがこの程大綱

一、遞信料金値上げに依る增收 二千萬圓[illegible]

[illegible]

に手つた、而して遞信省案の具體的內容は

一、有封書狀及びハガキ二錢を四錢、一錢五厘を二錢に値上げ(これに依る增收一千百三十餘萬圓)

二、其他第三種五厘、第四種一錢、第五種一錢を夫々値上げする代りにサービス向上を圖る(これに依る增收四百萬圓)

であるが、この內第三種郵便物の內日刊新聞は文化向上の爲除外して値上げを行はず更に郵便事業の增加を行ふ、而して一般會計に對する利益金の繰入れについては他の現業官廳との振合ひを見た上で決定する筈である、實施期は大體五百萬圓程度を最高とし[illegible]

如く郵便料金の値上を[illegible]ことに方針を決定したがこれが實施は明年度から行ふ筈である

再檢討が必要
納付金問題に關し
六日前田遞信政務次官

[illegible]

郵便料値上げ實施期
十二年度から

[illegible]が根本の原因は過重な納付金制度と政府の公債政策、爲め事業の公債發行に制限を受けた事によるものである、從つて其管理改善を期待するには納付金制度に關し根本的の再檢討を必要とするものと思ふ、明年度豫算編成に當つては一般增稅をも必要とする折柄であるから郵便料金の値上げも又必要已むを得ない場合に立到るかと考へてゐる 併し郵便料金を引上げる一方に於ては從業員待遇の改善並に事業サービスの向上をも考慮せねばならぬ[illegible]已むを得ぬと思ふ

總督が巡視
臺北州廳を初めとして

小林總督は既報の如く中村秘書官、寺川知事、羽鳥理事官、大野屬を隨へ六日午後一時官邸發、臺北州廳に向ひ知事公室に於て知事、內務部長、各課長、基隆市尹、郡守、署長及び州立中等學校長の伺候を受けたる後今川知事より管內概況を聽取し廳內を巡視、續いて市役所、鐵道部、遞信部、憲兵隊を巡視、豫定より大分遲れて午後四時半官邸に入つた

リラの切下げ
我國は無影響

【東京六日發】イタリーのリラ貨切下の我國に對する影響は貿易の點であるが、我が對伊貿易は昨年度に於いて輸出六百九十八萬八千圓、輸入五百八十二萬一千圓の少額に過ぎず而も全部商社で行はれてゐるので切下に依つて直接特別な影響はない、唯對エ戰爭以來日本よりの輸出品代金が殆んど決濟されずリラの預金として留められ時々小部分の決濟が行はれたのみで現在約百萬圓がブロックされてあるがリラ切下げの結果この分が決濟み受けた場合それだけ損害となるといふ問題がある 然し注意すべきは切下の結果イタリーの人絹、生絲輸出が有利となり世界市場で日本品との競爭を生ずるだらうと言ふことである、殊に印度に於ける人絹角逐戰が注目される

地方官異動

【東京六日發】金森山形縣知事の東北興業副總裁就任に伴ふ後任知事並に部長級の異動は六日左の如く決定七日發令される

內務書記官 武井群嗣
任山形縣知事(二)

同 新居善太郎
[illegible]

[illegible] 森本 [illegible]

依願免本官 山形縣知事 金森 [illegible]

遞信省人事異動

【東京六日發】森脇遞信省保險局長の東北電力副社長就任に伴ふ遞信省人事異動は六日左の如く發令された

任簡易保險局長 [illegible]
任[illegible]局長 [illegible]
任[illegible]局長 [illegible]
任[illegible]局長 [illegible]
依願免本官 [illegible]

米アジア艦隊司令官

【ホノルル九日發同盟】アメリカアジア艦隊司令官後任はハリー・ヤーネル少將に決定、同少將は五日ホノルル出帆のプレシデント・クーリッヂ號で上海に向つた

記念品

臺北市京町 荒井商店 電四四〇四番

一般外科 皮膚科 泌尿器科 X線科 本町二丁目 一番ヶ瀨醫院 電七八九番

外科 肛門病科 X光線科 (病室完備) 臺北市本町三丁目宮前通り 電話五〇六番 醫學博士 菅野尚夫 菅野醫院

眼科 (入院隨意) 臺北市表町二ノ八 電話三四一番 鐵道ホテル前 醫學博士 塚原賴夫 塚原眼科醫院

小兒科 (入院隨意) 表町一丁目三(中央通り) 電話一八五九番 武藤醫院

耳鼻咽喉科 (病室完備) 臺北京町春日通り(關屋小兒科醫院隣) 電話三八七番・三六三五番 藏田醫院

小兒科 榮町一丁目八 電話一五四〇番 松山醫院

產婦人科 (病室完備) 大和町二ノ二(南署橫) 電話二四九七番 醫學博士 福田義雄 福田醫院

內科 (入院室完備) 臺北市京町一丁目 電話三九九八 秋山烏大 秋山內科醫院

耳鼻咽喉科 榮町一ノ八 電話二四〇一番 天野醫院

皮膚科 花柳病科 臺北市表町室通り 入院應需 電話一八五五番 三瓶丸醫院

小兒科 (入院應需) 京町二丁目五二 電話[illegible] 關屋醫院

內科 皮膚科 性病科 (入院隨意) 臺北市京町二ノ五二 醫學博士 千本信次 千本醫院

外科 肛門病科 (入院應需) 本町三丁目 電話九五四番 菅沼醫院

小兒科 (病室完備入院隨時) 臺北市末廣町二ノ三 電話三五五六番 森田寧子 信生堂醫院

ダイヤモンド印 綿帆布 天幕シート

見本・目錄送呈

帆布會社代理店 竹腰商店 臺北市本町

南洋瞥見

總督府營林所 玉手亮一

……登月から三月間に亙つてイマヌ川モロタイ川流域の山野を跋渉した。海岸から奥三哩程は全部ゴム園、之を三所の工場で處理してゐる。苦力は三四合して二千人、馬來人と支那人と半ばしてゐる。英國流の勞働法がやかましく政府の監督嚴重で、各區に無料診療所を設け苦力小屋の如き邦人社宅より立派な位 ゴム園は生產制限の結果これ以上擴げる事は出來ぬ所から會社は一昨年から

▼…新開墾地に マニラ麻の栽培を始めた。最初は五十英反をイマヌ區テーブル山麓に試驗的にやつて見たが昨年五月これを七百英反に擴張更にモロタイ區のタイガー山麓に七百英反を植付けた兩山とも休火山で此の邊の土地は火山灰の集積地でその深さ十尺餘りの素晴しい良土なので試驗地の如き最近始めて收穫を得た處一英反當年五十ピコルは確實と云ふ好成績で會社では大いに力を得タイガー山テーブル山を包含した一萬四千英反の租借權を出願、將來の麻栽培地たらしめんとしてゐる

▼…我々素人眼 で見ても その生育成る旺盛で一年餘りで高さ三間にもなつてゐる。尤もタワオの麻は數年前から三菱がバルン川上流で三百英反餘開墾、又個人としてもモロタイ川の上流で昔て臺北開山小學校の訓導で後タワオ小學校長になつて行つた田中氏が麻栽培を始めてそれに引かれて矢張り訓導出身の人が三百移住し全部二百英反開墾に收穫を擧げてゐる。又蘭領ブランテイアン川の河口で此の邊の名物野豕と戰ひつつ外務省移民の一人阪中氏外三氏が六十英反開墾いて麻と落花生を栽培してゐる。更に

▼…現在調査中 であるがバルン川の上流コインヒルと云ふ小山の麓に約一萬二千英反の麻適地がある相である。かくして將來四、五萬英反の麻栽培地がタワオに出現する所、然も生育旺盛な處女地と來て居るから今や退期にあるダバオにとつては實に大敵が出現するわけである。共に邦人事業である事を考へるときこれを如何に調整するかは差し迫つた大きな問題であると思ふ。尙又ここに邦人移民の問題がある。日產其の他の會社が大企業的に經營する場合營利的には賃銀低廉なる土人を使役して直營する方が有利なりとするのではないかと思ふ。直營是か、小作制度是か、或はその中間を行つて使用人歩合制と云ふ事も考へられる

▼…國策と經濟 の矛盾を如何に解決するか、非開放的なダバオに一萬六千の邦人が在住しながら此の自由なタワオに二十餘年を經て僅かに二百(シヤミル島を除く)の邦人を送り得たに過ぎず將來も多くを期待し得ぬと云ふ事になれば此れは單に營利主義にのみ任して置けない樣な氣がする。麻個人で經營せる麻小栽培者の匪賊助成と云ふ事もあるがここには單に問題を羅列して置くに止める

▼…麻園附近で 日產はマニラ麻の外にイマヌ區の英反程試作してゐるが土壤がよい所だから勿論良る成績がよい。第二地ではスラヤ(ラワンと同じ)ビリアン(鐵木)等を伐採、スラヤは月五千石日本に向け輸出してゐる。英領ボルネオからは日產の外ブリテイツシユ・ボルネオテイムバー會社とノース・ボルネオトレーデイング會社の二社に依り日本へ月二萬石輸出されてゐる。右の內ビー・ビー・テイは北ボルネオ勅許會社の子會社である特權から全北ボルネオの林木伐採輸出權を得て居るので林木輸出に就ては會社の許可を要し勿論料金を取るのだが最近に至り突然蘭印林

▼…價格維持を 名目にして新たに一切輸出を許可せぬ事にした。從つて日產がこれから麻園として開かうとしてゐる一萬四千英反の地上木は空しく燒き拂ふ外に經濟化出來ないわけで大變な打撃である。又これは林木とは別だが或邦人がタワオに電燈事業を起さうと目論んで一年前に政府に申請して居た處最近になつて不許可の指令が來た。其理由はその邦人が不適當であると云ふのか或は日本人だから不可ないと云ふのかその點を明かにして欲しいと總督府に諮問した處政廳では不許可はロンドンに於ける勅許會社の

▼…重役會議で 決つた事で總督府では理由は判らぬと逃避してゐる相で林木輸出禁止と云ひ從來邦人に對して何事も開放的であつた此の國の空氣に多少でも暗雲がきざして來たのではないかと在留邦人の一部では頗る心を惱ましてゐる。さて十日間に渉りタワオ海陸を慌しく視察したが七月二十二日南洋海運のパナマ丸に乘船一路ジヤワに向つた

臺灣內外貿易 九ヶ月間で五億圓臺突破

九月中は珍らしくも對外出超、對內入超

總督府財務局調べに依る臺灣進出貿易の九月中貿易高は

△外國貿易

輸出	二、六六五、〇九四圓
輸入	二、四六六、七六八圓
計	五、一三一、八六二圓

△內國貿易

移出	一五、六八八、三三三圓
移入	二一、四〇五、八二七圓
計	三七、〇九四、一六〇圓

を示し、前年同月に比べて移入の外はいづれも減少してゐる輸移出入總計四千二百二十二萬六千二十二圓であり、外國貿易は十九萬八千三百二十六圓を出超し、內國貿易は五百七十一萬七千四百九十四圓を入超しで前者は輸入の激減に、後者は移出の著減に主因するものである一月以降九月末現在累計を見るに

△外國貿易

輸出	二〇、四三二、二三二圓
輸入	四七、一〇二、八八四圓
計	六七、五三五、一一六圓

△內國貿易

移出	二九五、六二八、一〇八圓
移入	一六五、八三一、六六六圓
計	四六一、四五九、七七四圓

總額五億二千八百九十九萬四千八百九十圓に達し五億圓臺を僅か九ヶ月間で突破してしまつたこのバランスを見るに外國貿易は二千六百六十七萬六百五十二圓を輸入超過し、內國貿易は一億二千九百七十九萬六千四百四十二圓を移出超過して居る、前年同期累計貿易高の

輸出	二七、二八九、一二六圓
輸入	四三、四五一、三三三圓
移出	二七〇、四〇八、〇四〇圓
移入	一四二、四八二、六七〇圓

に比ぶれば對外貿易では輸出六百八十五萬六千八百九十四圓を減少し輸入三百六十五萬一千五百五十一圓增加して居り、對內貿易では移出二千五百二十二萬六十八圓、移入二千三百三十四萬八千九百九十六圓を共に增加し輸移出入總額において五千五百十六萬三千八百二十三圓を增加して居り、外國貿易は一千五十萬八千四百四十五圓の入超增を示し內國貿易は一千二百二十七萬二千七百七十二圓の出超增を示してゐる

殖產局關係の來年度新規事業

商工、鑛務、特產、水產、農務等 盛澤山の計上、財務查定をパス

殖產局の十二年度新規豫算のうち財務局の查定を經たものは左の通り

商工課

▲南支南洋貿易及企業調查(六五、〇〇〇圓)マニラ、シンガポール、スラバヤ、バタビアの四ヶ所に駐在員を配置して貿易及び企業の調查を行はしむ

▲帽子の國營檢查(一〇〇、〇〇〇圓)現在各州で檢查してゐるものを總督府に統一し、檢查規格の統制商品價値の增大を期する

▲特殊工業の助成(四〇、〇〇〇圓)豚肉をハムに加工する工業を興し更に香料、帽子等の新工業を勃興せしめるために當業者に補助金を交付する

▲米穀檢查の擴充(一一四、〇〇〇圓)技手二十名、雇三十名を增員して檢查事業の萬全を期する

鑛務課

▲金屬鑛床の調查(九〇、〇〇〇圓)中央山脈以東の東部山地における金屬鑛その他の金屬鑛床を五ヶ年繼續(五〇〇、〇〇〇圓)を以て大々的に調查する、之に伴ふ職員の增加は技師二名技手四名、雇六名

▲天然瓦斯の研究(二三〇、〇〇〇圓)新竹の天然瓦斯研究所の研究設備を充實して本格的に研究を進むるもの

▲油田試掘費補助(一、一八〇、〇〇〇圓)之は十一年度から四ヶ年繼續で行はれるもので、試掘費の半額補助となつてゐる

特產課

▲南支南洋の特產調查(一九、〇〇〇圓)二ヶ年繼續を以つて南支南洋に於ける特產の生產販賣方面の調查を行ふ

▲青果物の輸出獎勵(六〇、〇〇〇圓)先づ青果罐詰の輸出を促進すべく十萬箱以上の輸出をなせる者に對し補助金を交付する

水產課

▲南支南洋の漁場開發(一五〇、〇〇〇圓)南方漁場に二ヶ所の根據地を設け之に活躍する當業者に奬勵金を交付する

▲馬公漁港の修築(八五〇、〇〇〇圓)道路港灣課との共同事業で三ヶ年に亙るもの

▲新港漁港の施設(二二、〇〇〇圓)防波堤、引揚場を設けて夏期の暴風に備へる

▲水產講習所の充實(三〇〇、〇〇〇圓)練習船(八〇噸、價格約十萬圓)を建造し、校舍、寄宿舍を建てその他教授施設の充實を圖る

農務課

▲棉作の獎勵(二一〇、〇〇〇圓)十ヶ年計畫を以つて臺南、高雄、臺東方面に棉作を獎勵するもの勿論指導所を設け人員を配置し種苗の配布をも行ふ

▲畜馬獎勵費の增額(三三、〇〇〇圓)十ヶ年計畫の第二年目に當る

▲山地開發の調查(九五、〇〇〇圓)四ヶ年計畫の第二年目分

▲部落振興並に農事實行團體の指導補助(二四、〇〇〇圓)地方廳に指導員二十八名を配置してこの事業に當る

▲移民の招致(五〇四、〇〇〇圓)十ヶ年計畫の第二年目、招致戶數は三百五十戶、移住地は臺中臺南、臺東の三ヶ所

▲農會の指導監督(一〇、〇〇〇圓)農會制度の改正に伴ふ經費

▲南支南洋移住地の調查(一二、〇〇〇圓)將來南方に日本人の移民を送る場合の豫備調查で、二ヶ年繼續の事業

▲南支南洋熱帶農事試驗の依託(八一、〇〇〇圓)三ヶ年繼續で行ふもの

▲米穀統制(九五〇、〇〇〇圓)籾貯藏倉庫建設事業の第二年目で二十二萬石貯藏能力の倉庫を建設する經費の八割補助を行ふ

▲代作獎勵(二四〇、〇〇〇圓)米作に代るべき特殊農作物の獎勵事業

局バス 九月中成績

局營自動車九月分の運輸成績は左の通りである

乘車人員

全線	六六八、六四七
北部線	二二四、二九一
中部線	二三四、三六九

旅客收入

全線	一一三、四二二圓
北部線	四〇、一〇四
中部線	五〇、七二七
南部線	二二、五九一

で九月五日より營業を開始した南部線は豫想以上の好成績を擧げてゐる

南洋邦人に臺銀が新金融

南支邦人への金融と同樣趣旨で 新たに融資計畫を發表

臺灣銀行に於ては長年に亙る內容整理完了と共にいよく營業の各部門に積極的に飛躍すべく、着々成案を進めて來たが、南進國策の喧しい折柄、之が助成の一端として昨年南支在留邦商のため特別金融を開始し非常な好評を博して來たが、今回更に同樣趣旨の下に之を南洋(新嘉坡地方及爪哇を主とす)に活躍する邦人商、工、農業者にも及ぼすことになり既に出先支店長に訓令次のやうな趣旨の下に貸出を開始せしむることとなつた

一、南進國策へのパイオニーヤとして早くより南洋各地に雄飛し邦人中、不況に呻吟金融難のため折角築上げたる足場をも捨てんとする氣の毒な邦人等に出先支店で充分調查資金の使途見極めの上無擔保低利の資金を融通、自力更生への援助を計らんとする

一、商業資金としては商品の仕入資金に限らしめ(消費資金の使用を避け)且つ資金貸付めに利するが如き或は資金貸付のため却つて他力依存の心を募らしめ、氣力を弱らしむる結果に至るを極力避ける)貸付條件限度の如きは現地支配人に一任

自力更生への助長的特融だ

臺銀 馬渡支店課長談

右につき馬渡支店課長は次の如く附言した

南洋各地に對しこの種ローカルビジネスは曾てやつてゐたのですが、パニツク整理のため役員會の決議により中絶して居つたもので今度復活するものであり昨年の五月から始めた對岸の貸付は非常に成績良く各支店所在地に亙り約二百四十口、金額で六十餘萬圓の融通をなしてゐる、ただ今度の南洋の方は對岸と事情を異にし、對岸邦商は數も少なく且相當店も大きい人々で又よく銀行側も知つてゐるが南洋の輸入商は此種特融を要しない大商店である、從つて貸付の對象としてゐる所は非常に多數に上る小資商であり、之らは小資本であり土人相手の商賣だから特典としては例へば手形の延期を認め六十日を九十日或はそれ以上に便宜を計ることも考へられる、この種邦商が何人あるか一寸不明だが、爪哇に二百軒餘、馬來に農業共百二十軒と見てゐる、實はこの計畫は蘭貨の不安がチラツいてゐる時の立案でその場合の犧牲も覺悟してゐたが幸ひフラン切下をきつかけに盾切下げも決定したのでこの點不安が少くなつて好都合だと思つてゐる

小資商の仕入資金は成可く同商者の連帶保證を徵求せしむ又同業團、工業資金はゴム其他小企業者には生產品を見返りに成可くサイドを長期にし貸出化に便宜を與へる

天然瓦斯の利用 人造ゴムも採れる

委員會組織は如何

(下) 帝大松野博士談

さて之は人造ゴムの話であるが、之には天然ガスから「アセチレン」その「アセチレン」を或るものに變へその中間物質を更に重合させて前提である。若しさうだとすると手易く得られるならば」といふ

人造ゴムが 得られるといふ譯である、人造ゴムはその應用[illegible]

いといふ特色を持つてゐる、そこで海底電線や地下電線などの外被には持つて來いだ、米國では既に商品として賣出してゐるものとであり、日本でも[illegible]したといふレポートがある[illegible]

一般官民の[illegible]

民間企業家[illegible]

研究費とかなければやり難い、之を英國の例にとつて見ると仲々面白い方法で研究を進めてゐる樣である。詰まり科學上の新發明のうちにものになるといふ色んな諸問題を擧げて之等を研究する。之に相當の試驗研究を施せば立派なものに造り上げたいなとる委員會みは政府も補助すれば直接關係のある民間企業家も金を投げ出す。若し自分が出資した研究が成功すれば四十萬や五十萬の出資金は立所に取戾せるのみか莫大な利益を國的に獲得することが出來るといふ樂しみがある。現に右の組織に

英國では右の方法により石炭液化について一九二九年から一九三五年まで約一千萬圓の研究費をつかひ知識と技術の交換を行つて遂に最良と思はれる方法を案出し半官半民の大會社をビリンガムに建設することが出來たのである。この工場から將來英國のガソリン消費量の四分の一を供給しようといふ意氣込みだから話は大きい。私はこの委員會といふ新らしい組織で學者、政治家、實業家が打つて

一丸となり 次々と大發明を世に出したいと常々考へてゐる[illegible]

臺灣で無水酒精は糖聯で製造か

內地は農村救濟を加味 臺灣は製造者を助成

ガソリンへ無水アルコールを强制混用せしめることに伴ふ無水酒精の生產計畫につき某消息通の談によれば總額百二十萬石の需給は內地四十萬石、朝鮮二十萬石、臺灣六十萬石の豫定であり、內地は製造費に關し決定を見てゐるとのことである、而して內地は之に農村救濟の意味を含ましめて、原料を農民から買上げる場合には各地の實情に適した各種の價格で買上げ、製品を民間に賣渡す場合には全國一定した價段でやるといつた樣な手段をとるらしい、一方臺灣に於ては必ずしも內地と同趣旨ではなく、寧ろ國策に順應するといふ立前から實施さるべく、之が生產に當るものは矢張り糖業聯合會であり、島內消費を除く大部分は內地の專賣局に買上げて貰ふといふ約束になる模樣である、此の販賣方法で行けば臺灣の專賣局は島內消費量だけを聯合會から買上げて販賣するといふ結果になるであらう、臺灣に於ける酒精原料は恐らく甘蔗及び糖蜜を原料として使用することになるべく、若し之が爲に聯合會が相當の犧牲を拂はねばならぬ場合には政府は出來得る限りの補助金を交付するであらう

同の意見を纏めて近々具體的計畫をすすめるつもりである

日貨登錄制を廢止せしめた

臺灣輸出入商組合 副組合長の歸來談

【基隆電話】六日朝基隆入港の福建丸で臺灣輸出入商組合北支、福建行便利屋組合の小背肚吉、楊元丁兩副組合長が歸つて來たが小背戶氏は左の通り語つた

支那側が設置して居つた日貨排斥を始めた殺稅稽查所は結局彼等の金儲けが目的なる事が判明し我が總領事館の援助の下に陳儀主席はじめ支那官憲に嚴重交渉の結果遂に去月末右稽查所を撤廢せしめる事に決定、調印をとり又支那稅關商會の日貨登錄制も廢止せしめる事に成功した、又稅率の定つてゐなかつたセルロイド類の稅率についても目下交渉中であり輸入禁止品目中から海苔物二種、人絹類、毛織物類等を削除させる事になつた、故に福州行便利屋の現狀は理想的なものとなり貨物のストツクもなくなり多少の賣行きもよくそれに近郊の墾作を加へて非常に順調に仕事が運んでゐる、然しこれは決して本式のものではなくいつかはきつと又型を變へた稽查所の如きものが出現する、それに中央政府は九月二十一日を以て便利屋貿易撤廢の通達を發した程でこれは極力交渉した結果來年一杯の猶豫期限を設けさせたが果してその期限までには交渉して何等かしたいとは思つてはゐるものの何にしても安閑とはしてをられない、又我が組合は公認のものではないので今後の對策としてどうしても福州に株式組織の共同販賣所を設置せねばならない、これには卸部と小賣部とを設け卸部は支那商人と一戰交へるつもりでこの前の吾々の小賣政策の經驗により成算は充分にある、私はもう一度本の船で福州に出掛け

九月中の局鐵業績

客貨別比較

九月に於ける局鐵業績は左の如く七、八月米價昂騰のため活況を呈した蓬萊米が、昨年よりも早く八月中に出盤して九月は激減したため貨物は僅かに減少を見たが客車は依然として漸增の勢を持してゐる(上段九月下段昨年同月對比△印は減)

局線純收入(單位圓)

客車	七四三、六三三	九六、三五七
貨車	九〇五、六〇七	△一、六〇七
合計	一、六四八、二四〇	九四、七五〇

連帶收入(單位圓)

客車	六八、三一三	二、六二五
貨車	九、五五二	五、六〇四
合計	七七、八六五	七、三二九

引換代金

合計	一三二、〇〇七	八〇、一四四

乘車人員

一等	一〇〇△	四
二等	四〇、三三一△	二、八〇九
三等	一、七六三、〇二一	一三八、六三五

△貨物發送噸數種類別(單位噸)

米	五一、一六六	△一七、〇六一
砂糖	五、一八四	二、〇一六
石炭	八二、六九七	五、三三八
肥料	三一、二一五	△二、六九九
木材	三三、八九六	九、五三三
糖蜜	五、四五六	△四、六八〇
石油類	五、四四〇	一、〇九九
[illegible]	二、四六五	三、六〇二
煉瓦	二、〇二九	△七〇四
洋灰	七、〇二三	二、三〇三
其他	三一、五六〇	△五、三二九
合計	三八五、八〇四	△一六、九二三

滿俺會社流產

臺北大正町の永山籛次郎氏を中心に臺灣滿俺株式會社といふ新會社が計畫され九月十四日鐵道ホテルに創立總會を開き一應成立して法院に手續中のところ同總會にて監查役に當選した有水常次郎氏より監查役の受諾を拒絶せられ其他の事故も頻發したので會社成立不能となり本月二日さきの創立總會を流會とすることに決定した、永山氏は諸般の障害除去に努め他月適當の措置を執る方針だと云つてゐる

日糖の始業期早い

嘉義製糖所は十一月十五日

【嘉義電話】大日本製糖嘉義製糖所では原料關係にて例年に比し早めに作業を開始する事になり來る十一月三日試運轉を行ひ同月十五日より壓搾開始の豫定で準備を進めてゐる

二期丸糯の生値九圓六十錢

前年に比し三百丁安

米界の人氣役者—丸糯米の本年二期產は[illegible]數く大引した、右生れ値に對する諸入節の可否を綜合して見るに九圓六十錢といふ値に頭境安と內地端境期作の豐に逼迫を感じたので[illegible]

東西南北

臺灣電力も松木社長を始め安達副社長及理事全員が久振り本社にお揃ひとあつて賑やかな事だ今までは東京に一人か二人の幹部が出張してゐない事は殆どなかつた、今度は何故に臺北本社のみにかたまつてゐるのか、東京には何も用事がないのかと逆に云はれるかも知れない▲新造の土木部長林府治君は水裡坑の山田臨時建設所長が病氣療養の爲め內地歸省中なので時々水裡坑工事の現場見廻りに行つてゐたが七日久振りに上京することになつた、用向きは電力需要の自然增加が豫想以上に急速であり第二、第四工事の設計がいよいよ急務となつて來たので差當り第三發電所たる霧社の貯水池築造計畫遂行の爲めに參考となるべき內地の新しいダムを視察しようといふのださうな▲國際通運の取締役で臺灣諸店監督の安座上眞君は每年十一月上旬必ず東京本社へ登城するが今度は運送業の半國家管理ともいふべき重要案件があり其他社務打合せの爲め十一日吉野丸で上京、十一月初旬に歸臺するさうだ▲國通の臺北支店は臺北驛構內の爲め明春頃他に立退かねばならぬが差當り北門町建物會社の南隣にある空地百二十五坪を建物會社から借受け此處に瀟洒なバラツク式の社屋を新築、追て適當な場所を物色本建築する方針ださうな▲日本生命保險では本月十三、十四兩日大阪本社で契約二十億圓達成祝賀式擧行、之に參列する爲め臺北支店長が山本營業部長を同伴七日上阪する▲臺灣拓殖の本社事務所に日本生命臺北支店の三階を借るやうな噂も一時あつたが、最近になつて臺北驛前の向つて右角、元大成火災の跡を借りるとの噂が立つてゐる、六日來臺した加藤恭平氏が實地檢分の上本社事務所も確定する筈だ▲臺拓株の割當も既に決定したが第一回拂込がまだ濟んでゐないので正式賣買はまだ出來ない、豫約なら兎も角だが、プレミアムは先づ一圓位拂込共十三円半位の氣配だ、事業そのものが派手ではないが半官半民の國策會社だけに株主の信賴も厚く人氣に宜しい方だ。

商況(六日)

臺中米價(六日)蓬萊米一〇四〇〇錢、出來高蓬萊米二、三八二袋、丸糯九四九袋(臺中電話)

島內米肥

臺米現物相場 (在臺北高雄臺中嘉義百斤)

在來米	八、八〇	同事
北部一期蓬萊米	九五四	一安
中部一期蓬萊米	一〇〇三	八高
北部二期丸糯米	八五五	五高
中部二期丸糯米	八七五	一〇高

高雄在庫米(六日朝現在)

一期蓬萊米	五、九三〇袋
一期丸糯米	九二〇
一期長糯米	九六二
一期在來米	一、四八五
一期在來白米	二八七

基隆在庫米(六日朝現在)

一期蓬萊米	三二、八四四袋
一二期蓬萊白米	四、二九四
一期丸糯米	一五、九二三
二期丸糯米	一三六
一二期丸糯白米	六五七
二期在來白米	六九
到著米	三一車(三八一噸)

正米市況後場

▲一期蓬萊米 當限 九三二 中限 九一〇 / 三一 一車
▲一期丸糯米 當限 八六五 中限 八六八 / 六四 六七 / 六三 六八 / 六四 九車
▲二期蓬萊米 中限 九三六 先限 九二四 / 三七 二二 / 三五 二一 / 三六 二二 / 三七 二一 / 三八 [illegible]

島內肥料相場(現物基隆倉渡)

上海特製粕	一二四八錢
獨安	一〇一〇錢
內地硫安	九四一〇錢
過燐酸(七貫五入一五%)	一四〇七錢
同(七貫五入一九%)	一四二〇錢
硫酸加里四八%	一四四〇〇錢

期米

大阪期米後場

節	中	先
一	二九三三	二八八一
二	三一	八五
三	二九	八四
四	二八	八一
五	二八	八二
六	二五	七八

(當限 二九七一、七〇、六五、六六、六九、六五)

東京期米後場

	當	中	先
寄	二九七六	二九三二	二八九五
高	七〇	二七	九一
引	七六	二二	九六
安	七〇	一七	九〇

神戸期米後場

	當	中	先
寄	二八八八	二八二四	二七八七
高	八八	二六	八七
引	七〇	一九	六八
安	七〇	一九	六八

堂島兩建控除俵合

當限 七四、一〇〇石 賣方 北川以下十二店 買方 潮先以下十三店
中限 二三七、二〇〇石 賣方 上埇以下十九店 買方 小河以下十店
先限 七三三、〇〇〇石 賣方 水野以下十八店 買方 阪潮以下十店
本日出來高 一、六〇六、〇〇〇石

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方—田中金二、一九〇〇水野、潮先二、〇〇〇福岡一、三〇〇礒貝六〇〇片山、岡米五〇〇 買方 阪潮三、四〇〇文爺一、二〇〇水野八〇〇岡崎、小河七〇〇福田、工藤、田中龍、新井五〇〇

堂島前場先限主なる手筋

買方 三木、潮政、地場軟派、地場良待ち 賣方 東京筋山種、田中貞、地場軟派利喰、地場强氣

堂島米況前場

【大阪六日發】昨引際ボンヤリの氣先今朝は各地曉りに期近に昂騰したが先限は三木、潮政に賣られ二十八圓八十九錢と小甘く始め地場强氣田中貞東京筋の買に九十九錢と跳ね地も良苦賣に八十三錢と反落引値は買物嵩みに九十六錢と亂高下を示した

堂島米況後場

【大阪六日發】前場上過ぎの嫌ひあり先限は潮政賣押へに二十八圓八十一錢と十五丁叩かれて寄付き受氣筋の買支へに八十五錢と跳ねたが買物續かず八十一、二錢と揉み地場の賣進みに七十八錢と軟調に引けた

堂島雜觀

【大阪六日發】昨新値に暴落した相場も流石に安値には突込賣り警戒され各地の上寄りに高氣配なりしも三木、潮政の優勢賣に壓されて下寄り買物杜切れと田中貞、東京筋山種の買進みに昨日の高値に頭合せしも良苦賣に伸力鈍くその後一高一低を繰返したが後場寄不良と豐作氣構へに又復七十錢臺に陷落した[illegible]だらうと見られてゐる

株式

大阪短期後場(寄 引)

	寄	引
商船	五四、一〇	四、一〇
郵船	六八、六〇	八五、〇〇
日魯	七三、四〇	三、八〇
日立	九六、六〇	六、六〇
日鋼	一二一、五〇	一、四〇
日産	一〇三、一〇	三、八〇
倉紡新	八三、〇〇	二、九〇
倉絹	七三、一〇	三、二〇
帝人新	九六、八〇	六、四〇
帝人	七二、五〇	二、五〇
東新	一一五、九〇	五、七〇
昭和新	一三七、四〇	七、五〇
淺野新	五八、五〇	八、四〇
滿鐵	六二、七〇	五、七〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪長期後場

	寄	引
大株新	一七九、六〇	九、八〇
大新	七二、〇〇	二、〇〇
東新	一三七、三〇	七、三〇
鐘紡	二二四、八〇	四、一〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京短期後場

	寄	引
東新	一三七、三〇	七、二〇
大新	七二、三〇	二、一〇
鐘紡	二二五、〇〇	四、〇〇
鐘新	一七四、一〇	四、〇〇
[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京長期後場

	寄	引
鐘紡	二二四、六〇	鐘新一七五、五〇
日清新	五〇、二〇	帝人新七二、〇〇
倉紡	九三、〇〇	東レ新六七、八〇
東電	五五、〇〇	同新八一、二〇
日糖	九五、五〇	同新一一六、〇〇
臺銀	五二、五〇	帝糖一八〇、五〇
臺拓新	五四、一〇	沖興新一一〇、九〇
日鐵	一一七、九〇	日產新二八七、〇〇
日產	七八、三〇	東新一三七、九〇
東株	一三二、〇〇	同股四九、九〇
郵船新	二四、三〇	日新一七、六〇
石川島	九一、三〇	三菱重九一、四〇
浦賀	七七、一〇	電工一一、五〇
新潟	一〇七、八〇	日新五六、〇〇
日立	一一九、八〇	日新三三、五〇
北炭	八二、〇〇	三菱新七八、九〇
鹽水港	六一、六〇	日新五八、六〇
入山新	四七、六〇	[illegible]
電氣	八八、六〇	[illegible]

東京株況後場

臺灣電	一〇〇、四〇	同新 四三、二〇
東拓	八四、九〇	同新 三七、三〇
秩父	五三、八〇	一
東洋モス	四五、四〇	同新 二九、二〇
帝東	七四、三〇	同新 二九、二〇
鐘織	一一八、六〇	東鐘新 三七、五〇
白木	八一、七〇	同新 三七、二〇
東宮	七二、六〇	同新 三七、二〇
日魯	四四、四〇	同新 二〇、四〇
日石	二五、四〇	同新 二〇、四〇
北鐵油	七八、四〇	同新 四五、六〇
人絹	五一、六〇	同新 五〇、五〇
東邦	五六、三〇	大日電 五六、六〇
	五六、九〇	大同新 一六、七〇

【東京五日發】對支問題再燃して買氣挫折し小反落含みとなつた、長期、新鐘株は朝鮮新、日清新、五、八十錢下押し人絹株も東京の一圓二十錢安をはじめ七、八十錢安、砂糖株は日糖の一圓五十錢安を中心に他も五、八十錢の下落、獨り帝糖のみ利喰で七十錢方引締つた、其他明治新の一圓餘安が目立ち石油株、肥料株も買過ぎで五、八十錢方小反落、東株はマバラの嫌氣投げで五十錢、一圓安に動け、短期は對支懸念の擡頭から全般的に買氣を阻害され一呼吸押しの情勢となつた、新東は百三十八圓と變らずに寄附いたが後西筋の焦叩きに次ぐマバラ投げも誘發してちりく六圓五十錢の安値まで崩落し七圓二十錢に大引けこれに連れ人絹、日魯はじめ概ね軟化したが日鋼、日產等は押目買向く頑强歩調に推移した

大株雜觀

【大阪六日發】大演習後の政局は軍提國策案を繞り波瀾ありと見られ一般に買ひ警戒され長、短合併に依る活況も永續性乏しく場面再び不振となり一般に買ひ警戒の折柄イタリーのリラ貨切下げを入れ爲替ダンピングに脅威を感じ帝人を始め他の人絹株は一圓內外跌落されり、日產は米屋筋の買腰依然强く七十四圓臺に吹上げ近來になき新高値を見せ日鐵、日立は買氣衰へず堅調を示し鐘紡新は紡女協定不統一整落に勝勢を殺がれ日魯は賣物一巡で小康を呈し東新は目先賣分引締めんかと見られてゐる

絲況

大阪綿絲 ▲後場

	寄	引
十月限	二一四、〇〇	二一四、〇〇
四月限	二〇六、五〇	二〇六、四〇

大阪棉花 ▲後場

	寄	引
十月限	六六、九〇	六六、九五

大阪人絹 ▲後場

	寄	引
十月限	五九、五〇	五九、六〇

橫濱生絲 ▲後場

	寄	引
三月限	七三六、〇〇	七三五、〇〇

砂糖

大阪濟算 ▲後場

	一節	二節	三節
十限	一二六六	十一限	一一七一
十一限	一二六九		
十限	一二六七	十一限	一一七〇
十二限	一二六八		

穀肥

大連特産前場

	寄	引
十限	一二六五 十一限	一一七〇
十二限	一二六六	

大連特産前場況

大豆現物

	寄	引
十月限	七六〇	八〇〇
十一月限	六七八	六七三
十二月限	五四	五三
一月限	五二	五〇

【大連六日發】各地入報稍々良好に實物敷く大豆は當限冥地筋の賣戾し活況で十錢方昂然十一月物は邦商の買に手堅い、豆粕、豆油は手合せなし

神戸豆粕 ▲後場

	一節	二節
十二限	四四五	四四五
十二限	四四四	四四四

爲替

臺銀建値

倫敦	一志二片
紐育	二八弗一六分一一
孟買	七七留八分一
新嘉坡	五二志二分一
泗水	一七三圓二分一(ノミナル)
上海	一〇三圓四分三
漢口	一〇三圓四分三
天津	一〇三圓四分三
青島	一〇三圓四分三
大連	一〇三圓四分三
香港	八七弗(ノミナル)
厦門	一〇八圓
福州	一〇八圓